

図研アルファテック製品

2025

バージョンアップユーザーガイド

本書は ACAD-DENKI 等、図研アルファテックが開発・提供する製品（下記製品）のバージョンアップユーザーガイドです。

ACAD-DENKI

ACAD-Parts

電子回路オプション

チューブマーカリンク

ACAD-IO

図面 DENKI 化ツール

電キャビ / マイデータベース

Reprise License Manager オプション

3D 盤図

ハード回路シミュレーター

キュービクルプラン

盤配線支援（布線）

測長処理

CSV データ変換処理

3D 盤配線支援（布線）

3D 測量処理

3DCSV データ変換処理

盤配線支援システム 小寺キャストイング

BJ サーバー連続印刷

朱書奉行

検索奉行 EX

ご購入製品をご確認の上、インストール作業前の確認とインストールを行ってください。



図研アルファテック製品 バージョンアップユーザーガイドについて

図研アルファテック製品バージョンアップユーザーガイド（以下、本書）の全部または一部を無断で転載することは禁止します。

本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。

運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

Autodesk、Autodesk ロゴ、及び AutoCAD は米国 Autodesk 社の登録商標です。

Autodesk, the Autodesk logo, and AutoCAD are registered trademarks of Autodesk, Inc.

BricsCAD やそのロゴは Bricsys nv の商標または登録商標です。

図研アルファテック製品 バージョンアップユーザーガイド 目次

1. 概要	1
1. インストール製品について	2
1. インストーラー (ISO ファイル).....	2
2. クライアント用インストーラー対象製品.....	3
3. サーバー用メディアのインストール対象製品.....	3
4. 製品動作環境.....	4
5. 一元管理における動作環境.....	5
2. ライセンスファイル	6
1. ライセンスファイル.....	6
2. ライセンスファイルの種類.....	6
3. バージョンアップ製品のライセンスファイル.....	6
4. 製品インストール時のライセンスファイルの使用用途.....	6
2. クライアントインストール	7
1. インストール	8
1. インストールの前に.....	8
2. インストール / ライセンスファイルを選択.....	8
3. ライセンスタイプの変更 / ネットワーク版のみ.....	13
4. ライセンス形式の設定 / スタンドアロン版アクティベート.....	15
5. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版 サーバー設定.....	17
6. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版 設定のエクスポート.....	19
2. バージョンアップインストール	20
1. インストールの前に.....	20
2. バージョンアップインストール.....	20
3. ライセンスタイプの変更 / スタンドアロン版.....	24
4. ライセンス形式の設定の更新 / スタンドアロン版.....	25
5. ライセンスタイプの変更 / ネットワーク版.....	26
6. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版.....	28
3. 製品の追加インストール	30
1. インストールの前に.....	30

2. インストール	30
3. ライセンス形式の設定の更新 / スタンドアロン版	34
4. ライセンス形式の設定の更新 / ネットワーク版 (サーバー設定)	36
4. CAD の選択	37
1. CAD の選択	37
2. インストール後に CAD を選択する	38
5. 製品のアンインストール	39
1. ライセンスアクティベート解除 / スタンドアロン版	39
2. ライセンス解除 / ネットワーク版	40
3. アンインストール	40
4. プログラム名一覧	42
3. ライセンス管理の更新	43
1. Alfatech ライセンス管理サービス	44
1. アルファテックライセンス管理サービスについて	44
2. FlexNet ライセンス管理サービスの停止	44
3. FlexNet ライセンス管理サービスのアンインストール	45
4. Reprise ライセンス管理サービスのインストール	45
5. RepriseNW ライセンスアクティベート	49
6. RLM_NW_license.lic ファイル	51
7. RepriseNW ライセンスサーバー Windows サービス登録	51
8. RepriseNW ライセンスサーバー管理	53
2. Windows ファイアウォール除外設定	55
1. Reprise ライセンス管理サービス	55

1.概要

図研アルファテック製品の推奨環境、インストーラー（*.iso）ごとのインストール製品、事前確認事項（チェックシート）について説明します。

1.インストール製品について

図研アルファテック製品のインストールに使用するメディアについて説明します。

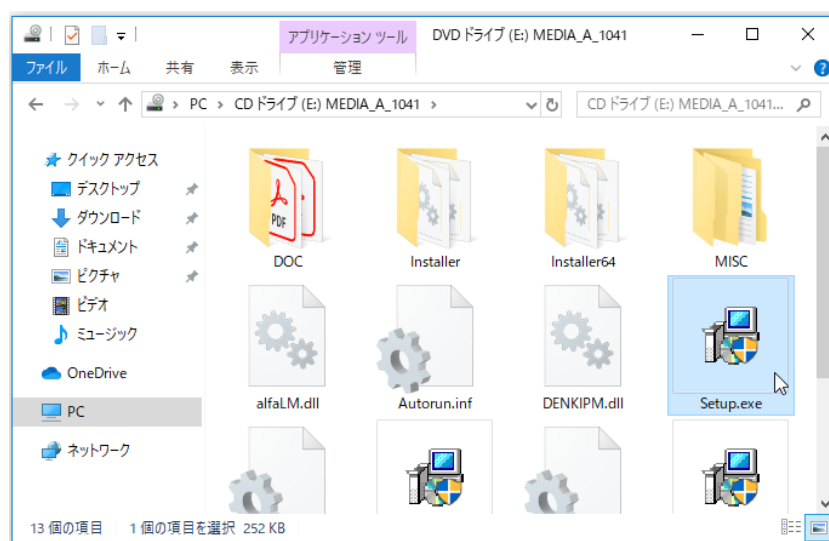
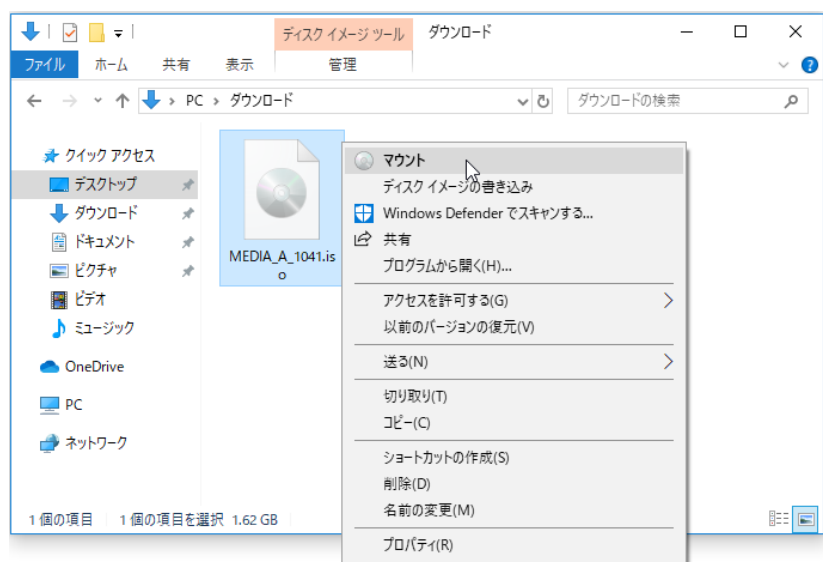
1. インストーラー (ISO ファイル)

各製品のダウンロード URL は納品 E-Mail に記載されており、最新リリース版のインストーラー (ISO ファイル (イメージディスク)) がダウンロード可能です。事前に E-Mail をご確認の上、ダウンロードを実行してください。

クライアント用インストーラー (MEDIA_A_1041.iso)

サーバー用インストーラ (MEDIA_S_1041.iso)

※ インストーラーは、ISO ファイル (イメージファイル) です。ISO ファイルを右クリックし、表示メニューから「マウント」を選択することで仮想ディスクが表示されます。



2. クライアント用インストーラー対象製品

図研アルファテック製品 2025 クライアント用インストーラー (MEDIA_A_1041.iso) 対象製品です。

■ 2D 回路図作成用アプリケーション

ACAD-DENKI
 ACAD-Parts
 電子回路オプション
 チューブマーカリンク
 ACAD-IO
 図面 DENKI 化ツール
 WiringPLAN 2D (布線)
 WiringPLAN 2D 測長処理
 CSV データ変換モジュール 2D
 KODERA 電線加工プログラム
 ハード回路シミュレーター
 キュービクルプラン
 配線ルートビューワ 2D

■ 図研アルファテック製品用図面管理

電キャビ / マイデータベース

■ 3D 盤・配線用アプリケーション

3D 盤図
 WiringPLAN 3D
 WiringPLAN 3D 測長処理
 CSV データ変換モジュール 3D
 配線ルートビューワー 3D

■ その他製品

BJ サーバー連続印刷
 朱書奉行
 検索奉行 EX

■ クライアント PC 用ライセンス管理

Reprise License Manager オプション

各製品の詳細は、図研アルファテックホームページにて紹介しております。

3. サーバー用メディアのインストール対象製品

ACAD-DENKI 2025 のサーバー用インストーラー (MEDIA_S_1041.iso) 対象製品です。

■ データベース

Microsoft SQL Server 2022 Express Edition
 その他使用可能なデータベース
 2014,2016,2017,2019,2022
 電キャビ、ACAD-Parts 用データベース構築

■ 図研アルファテック ライセンス管理

アルファテック Reprise ライセンス管理サービス

■ 図研アルファテック製品サーバー用

検索奉行 EX (サーバー設定用)
 BJ 連続印刷 (サーバー設定用)

4. 製品動作環境

製品には主となる製品とその同一環境で動作するオプション製品があります。

オプション製品の動作環境は主製品が快適に動作する環境となります。

主製品	オプション製品	ベース CAD
2D		
ACAD-DENKI	ACAD-Parts ACAD-IO 電子回路オプション チューブマーカリンク	※1 ※2 ※3
	図面 DENKI 化ツール	※1 ※3
WiringPLAN 2D	測長処理 CSV データ変換モジュール	※1 ※2 ※3
KODERA 電線加エプログラム	-	
ハード回路シミュレーター	-	※1 ※3
キュービクルプラン	-	※1 ※2 ※3
図面管理		
電キャビ	-	図面を開くためには主製品 / ベース CAD が必要
3D		
3D 盤図	-	BricsCAD Pro ※1 ※3
WiringPLAN 3D	測長処理 3DCSV データ変換モジュール	BricsCAD Pro ※1 ※3
その他		
BJ サーバー連続印刷	-	※1 ※3
朱書奉行	-	※1 ※2 ※3
検索奉行 EX	-	
ライセンス管理		
Reprise License Manager オプション	図研アルファテック製品 NW ライセンス用 クライアントオプション	
アルファテック Reprise ライセンス管理サービス	図研アルファテック製品 NW ライセンス用 ライセンス管理	
データベース		
電キャビ、ACAD-Parts 用データベース SQL Server****	Microsoft SQL Server の各バージョンの推奨環境に準拠します	

※1 対応 BricsCAD : V24、V25

※2 対応 AutoCAD : 2024、2025

※3 対応 OS : ベース CAD の対応 OS

※4 CAD が不要な製品 (図面の確認には DWG を開くことのできる CAD 等が必要です)

5. 一元管理における動作環境

図研アルファテック製品の一元管理とは、ネットワーク（社内 LAN、またはアクティブディレクトリ構成による WAN）上の共有フォルダに各種ファイルを補完することを指します。

また、プロトコル TCP/IP 通信を行います。

クラウドサーバーによる共有、ライセンス管理を前提とはしておりませんのでご注意ください。

ファイル・データベースサーバー

データベースサーバの動作環境は、Microsoft SQL Server の Windows 環境に準拠します。

OS

Windows 11（※5）

Windows 10（※2）（※3）

Windows Server 2019（※3）

Windows Server 2022（※3）

ネットワーク インターフェース カード (NIC) 必須

プロトコル TCP/IP（※1）

（※1）OS が Server Edition でない場合はネットワークの接続数が制限されています。

（※2）対応する SQL Server は、となります。

（※3）Microsoft SQL Server の Windows 環境に準拠します。

（注：対応 OS のサービスパックは別途、ご確認ください）

2. ライセンスファイル

製品インストール時にインストール対象製品をライセンスファイルから取得します。

1. ライセンスファイル

旧バージョンをインストールされております PC へのバージョンアップ時にはライセンスファイルは不要です。PC 変更などで旧バージョンをインストールされていない PC へのインストール時にはライセンスファイルを使用しますので、インストールされます前に、事前にライセンスファイルのご準備をお願いいたします。

2. ライセンスファイルの種類

図研アルファテック製品のライセンスの形式はスタンドアロン版とネットワーク版の2つがあります。それぞれの形式のライセンスファイルの拡張子は下記となります。

- ・スタンドアロンライセンスファイル：*.acf
- ・ネットワークライセンスファイル：*.acnf

ご注意：

ネットワーク版の冗長構成の場合、*acnf ファイルではなく *lic ファイルでの納品となります。

3. バージョンアップ製品のライセンスファイル

バージョンアップ製品をご購入された場合、ライセンスファイルはありません。

ライセンスファイルが必要な場合、新規購入時に発行されたライセンスファイルをご準備ください。

4. 製品インストール時のライセンスファイルの使用用途

バージョンアップインストールの場合、既にインストールされているプログラムから自動的に製品のアップグレードプログラムがインストールされます。

新規インストール時にインストール作業中のウィザードでライセンスファイルを使用してインストール製品を判別することもできます。

ライセンスファイルを選択した場合は、ライセンスのある製品のみがインストールされます。

インストールでのライセンスファイル使用ではインストール対象の製品の判別のみを行います。インストール中には、スタンドアロン版のライセンスアクティベート、ネットワーク版のサーバー接続設定は行いません。

インストールする製品をライセンスファイルで自動認識せず、手動で行うことも可能です。(手動選択 [上級者向])

2.クライアントインストール

本章ではクライアントインストールについて説明します。

準備するもの：

図研アルファテック製品のインストーラー

インストール対象製品のライセンスファイル

1. インストール

クライアント PC に初めて、図研アルファテック製品をインストールする手順について説明します。

製品アップグレードであっても、旧バージョンをインストールされていない PC に対しては、新規インストールの実行となります。

スタンドアロン版、ネットワーク版共に、同じインストールメディアを使用してインストールを実行します。

1. インストールの前に

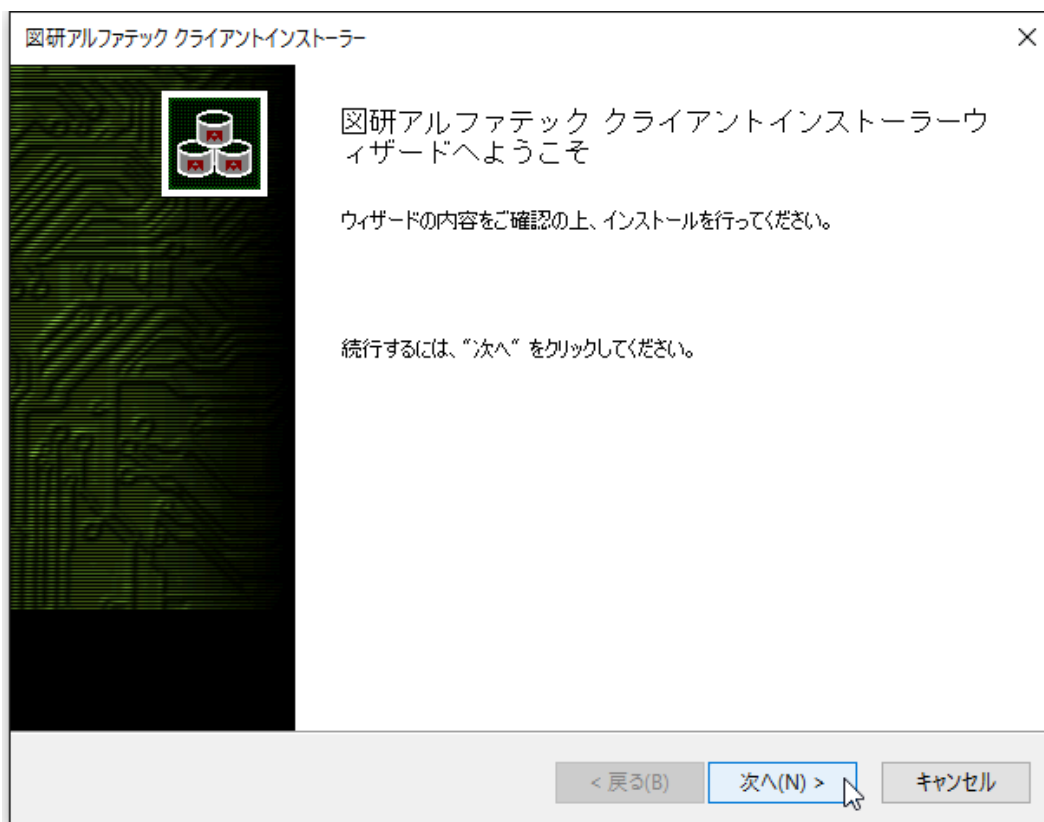
事前にインストール対象 PC の動作環境と必要なインストーラー、ライセンスファイルが揃っており、また、インストール先が正しいことをご確認ください。

インストール対象 PC に Administrator、または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。使用中のアプリケーション、プログラムをすべて終了させてください。また、ウイルス チェック プログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、一時的に終了していただくことを推奨いたします。

2. インストール / ライセンスファイルを選択

ライセンスタイプ、スタンドアロン版 / ネットワーク版のクライアント PC への新規インストール手順について説明します。通常はこの手順でインストールを実行してください。

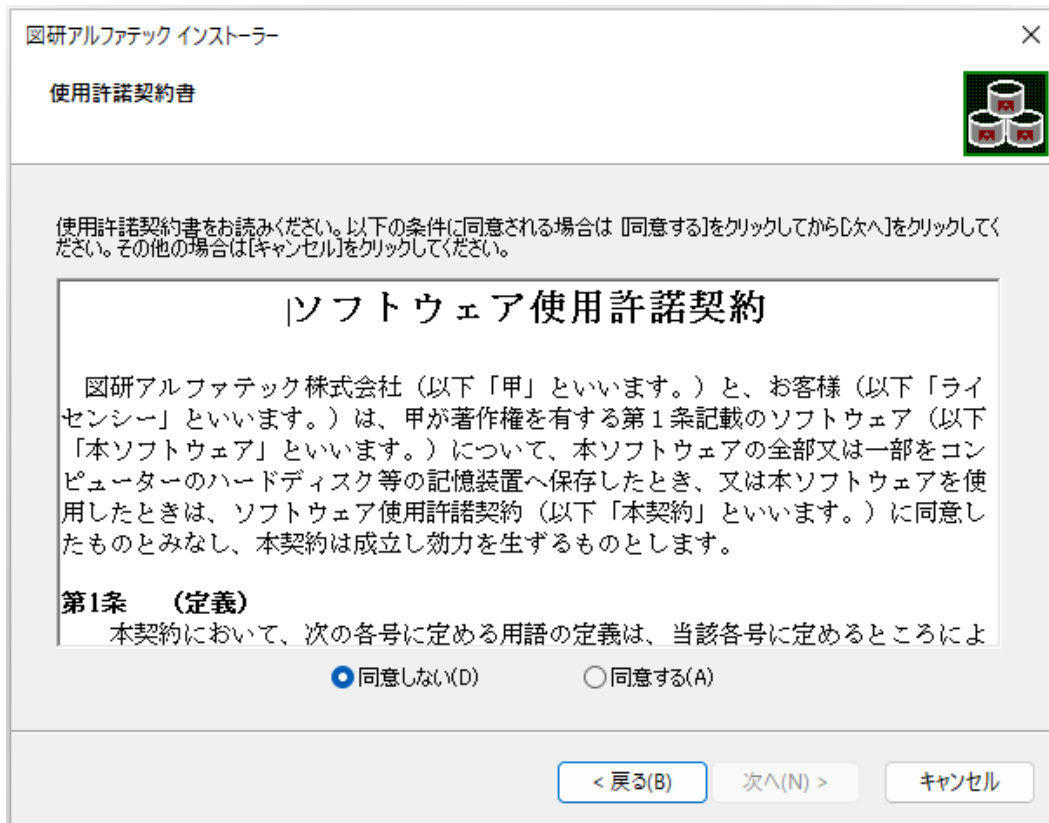
1. インストーラー (ISO ファイル) をマウントし、仮想ディスクから Setup.exe をダブルクリックして起動してください。



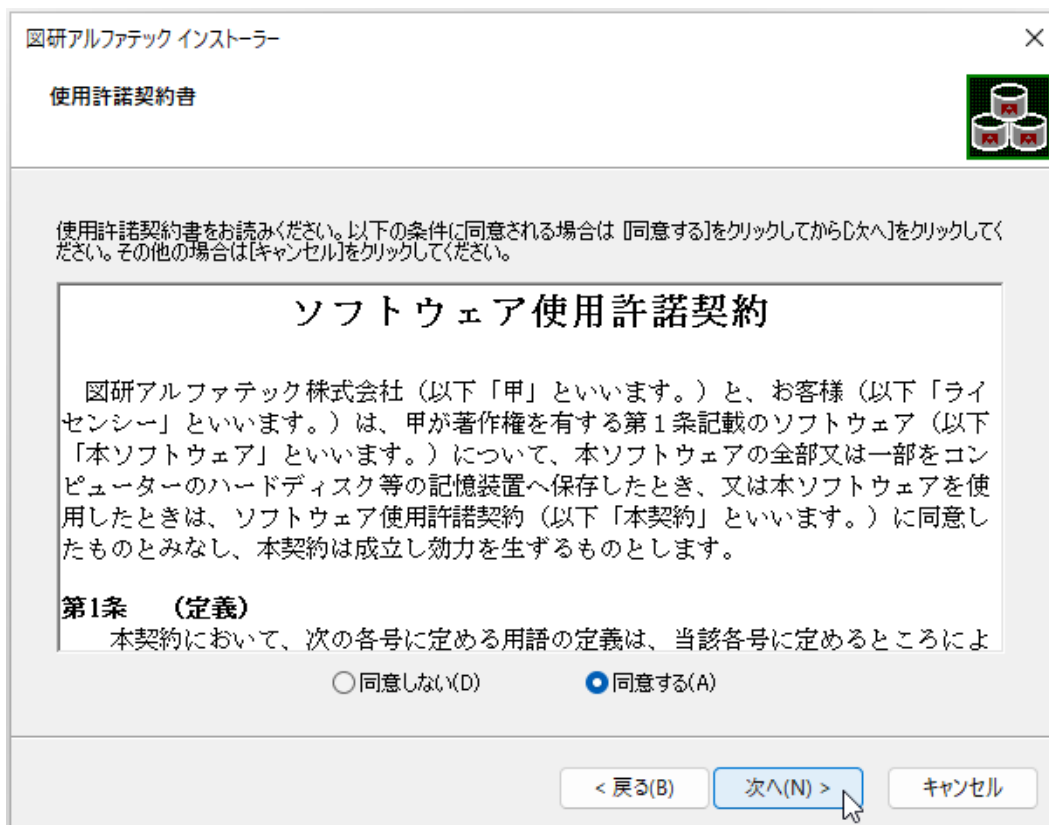
2. クライアントインストーラのウィザードが表示します。[次へ] をクリックします。

3. 使用許諾契約書が表示されます。

図研アルファテック製品をご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

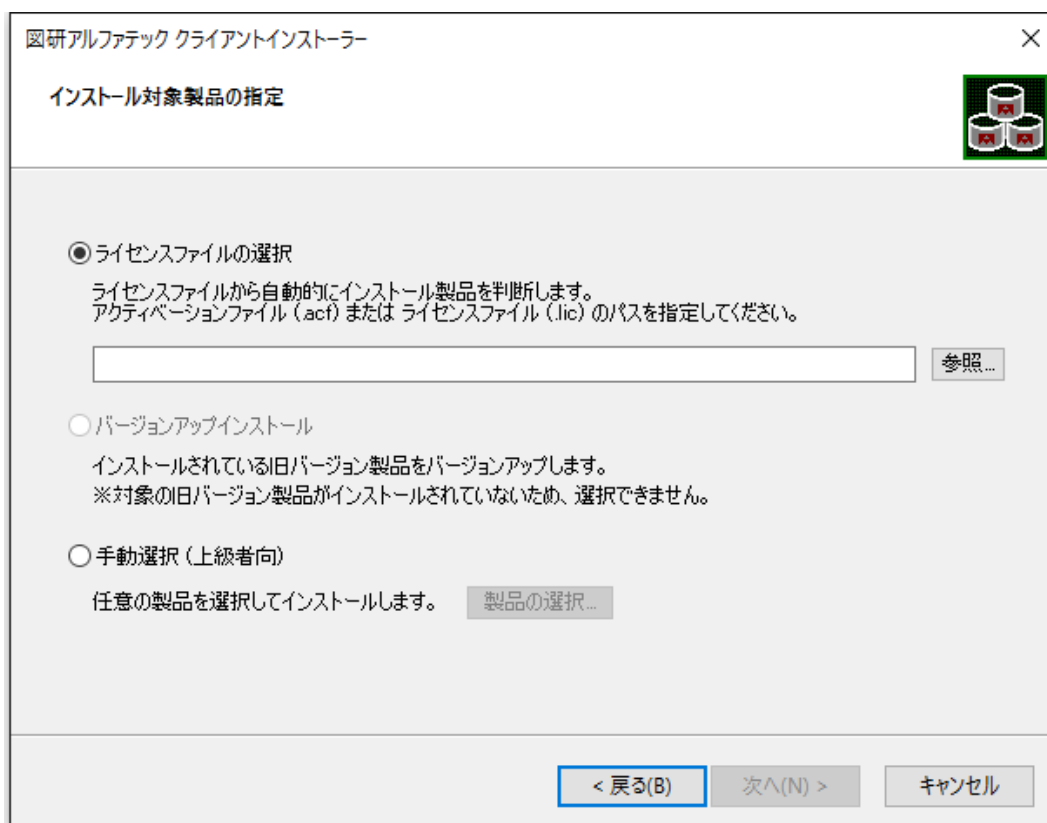


4. すべての条項に同意いただける場合は [同意する(A)] を選択します。[次へ] をクリックします。

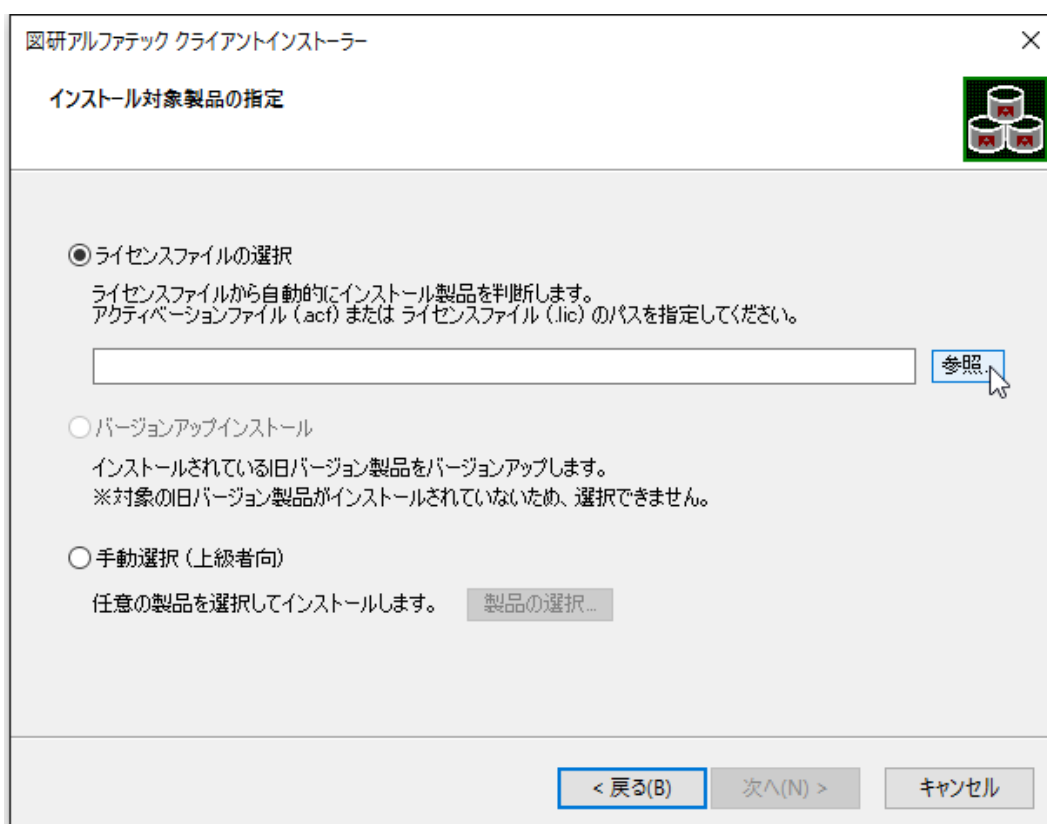


使用許諾契約書に同意されない場合は [キャンセル] をクリックし終了してください。

5. インストール製品の指定が表示されます。「ライセンスファイルの選択」を選択します。



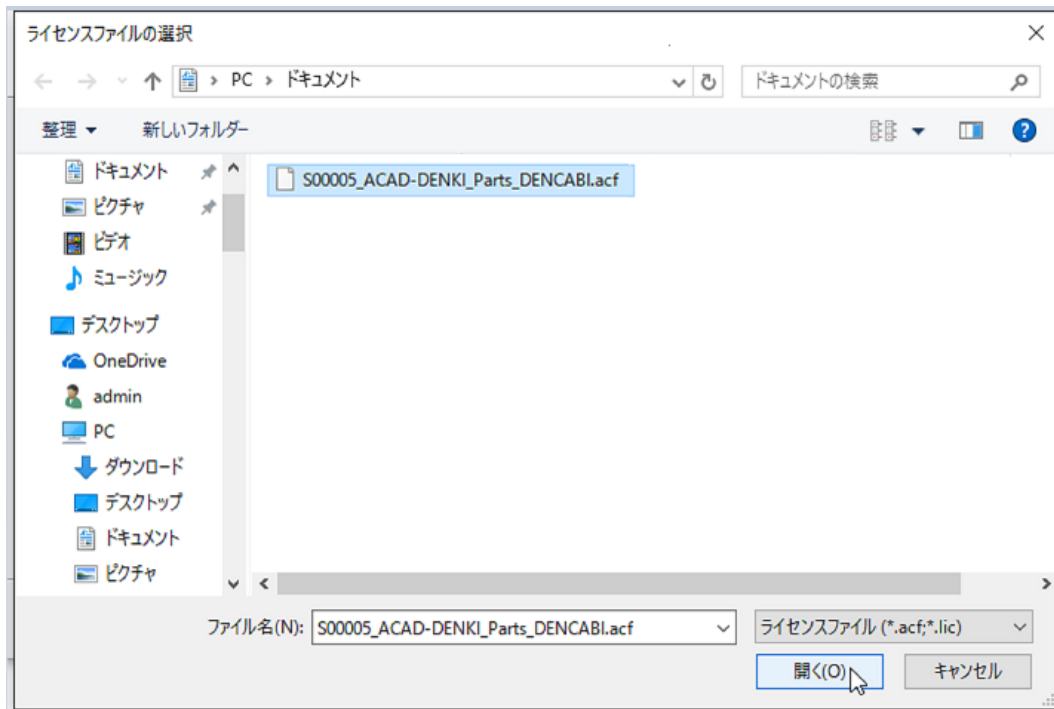
6. [参照] をクリックします。



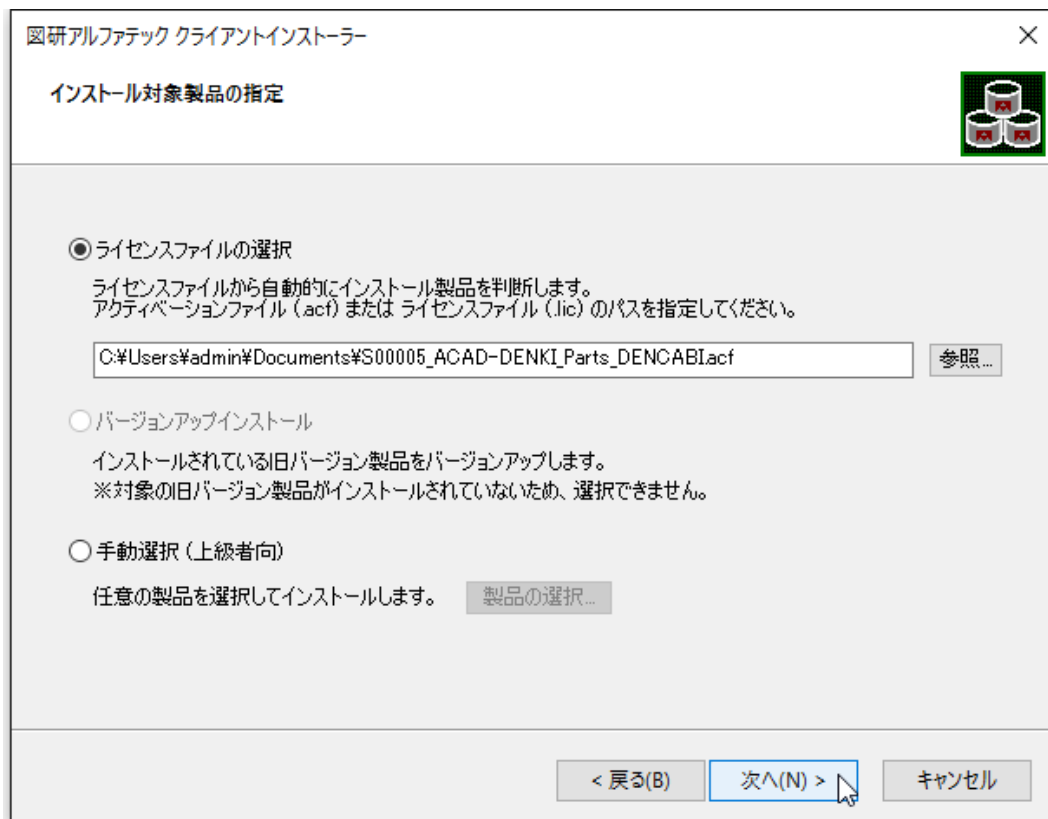
7. ライセンスファイルを選択し、[開く] をクリックします。

本例ではスタンドアロン版の *.acf ファイルを選択しています。ネットワーク版の場合 acf ファイルはありません。サーバー構成後にインストール先 (C:¥Program Files¥Alfatech¥AlfatechRLM) に作成されます「RLM_NW_license.lic」をコピーして選択してください。

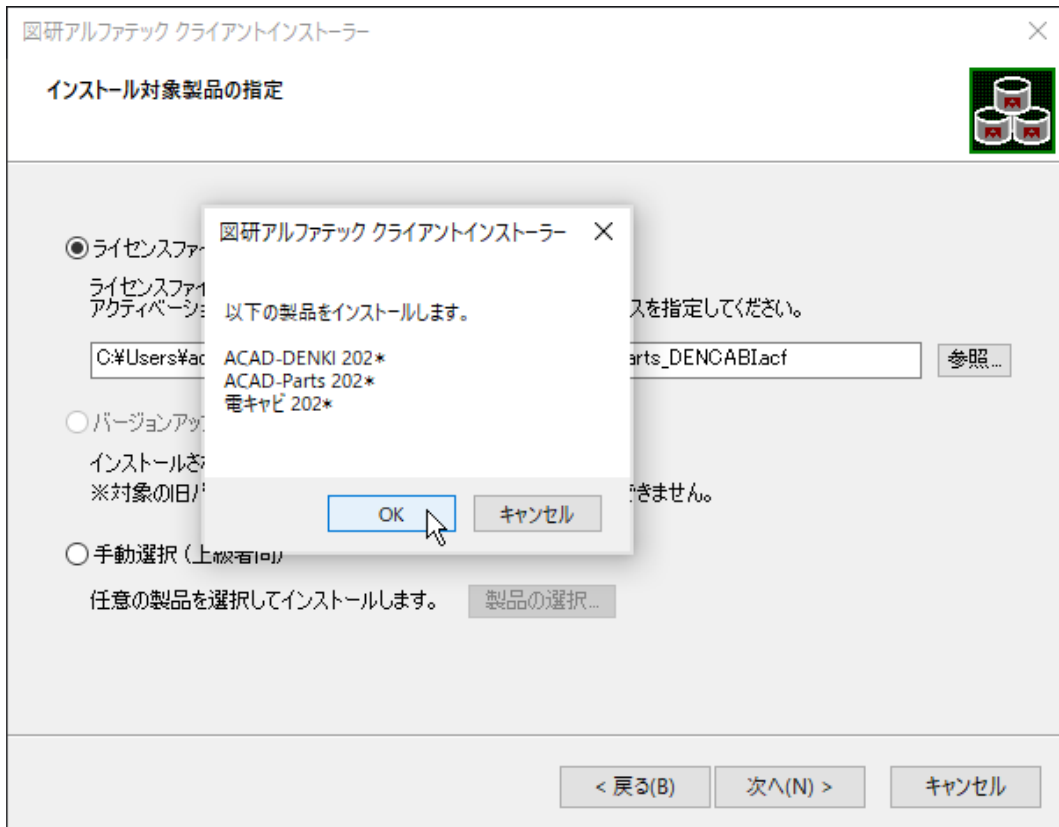
ネットワーク版 (*.lic) ライセンスファイルが指定された場合は、Reprise オプション (貸出し / 借用機能も同時にインストールされます)。



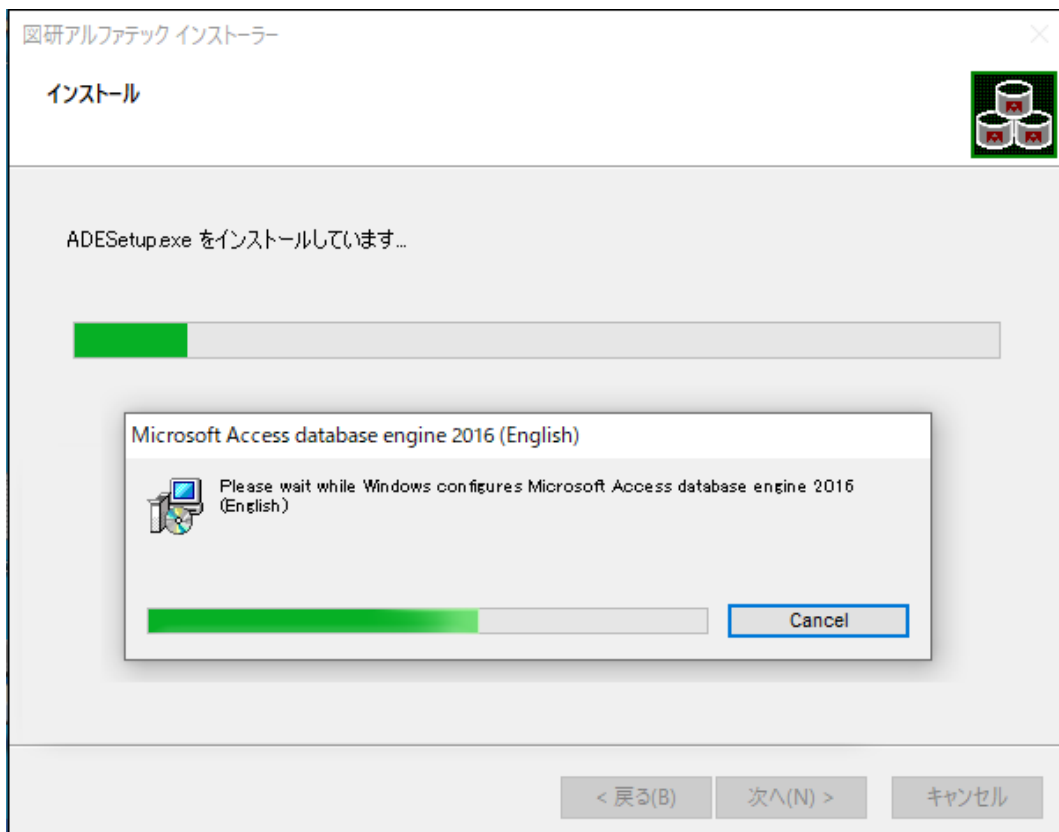
8. [次へ] をクリックします。



9. インストール対象製品が表示されます。本例は ACAD-DENKI フルパック製品ご購入時の表示例です。[OK] をクリックします。



10. インストールが始まります。完了画面が表示されるまでお待ちください。



ベースとなる CAD が複数インストールされている PC の場合「CAD の選択」が表示されます。

その場合は使用する CAD を選択し、インストールを継続してください。選択イメージにつきましては後の章の「CAD の選択」をご参照ください。

11. [完了] をクリックします。



インストールが終了します。

本インストーラでは、ACAD-DENKI、電キャビの以下の機能はインストールされません。インストール後に、別途インストールが必要です。

ACAD-DENKI：管理者ツール

再度、インストーラーを起動し、インストール対象製品の指定画面で「手動選択」の [製品の選択] から「管理者ツール」を選択し、実行します。

電キャビ：マイデータベース

インストールメディア内にある「¥MISC¥MYDB¥MSDESetup.exe」を実行します。

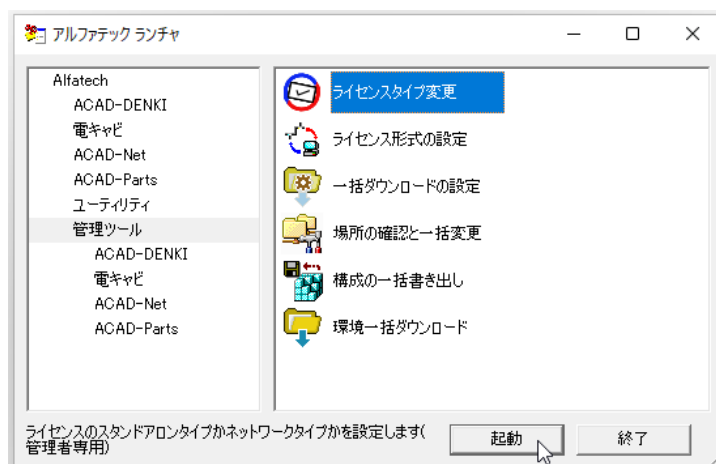
3. ライセンスタイプの変更 / ネットワーク版のみ

ライセンスタイプのデフォルトは「スタンドアロン」になっています。

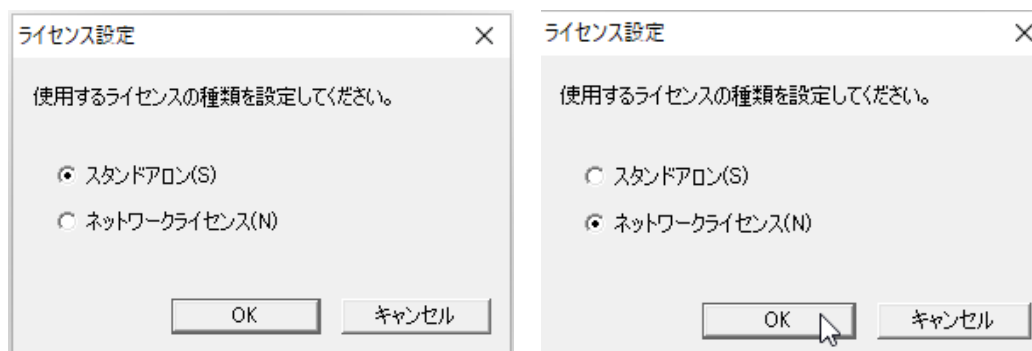
その為ネットワーク版をご使用の場合のみライセンスタイプを「ネットワークライセンス」に変更してください。

1. スタートアイコンから、「すべてのアプリ」の、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。

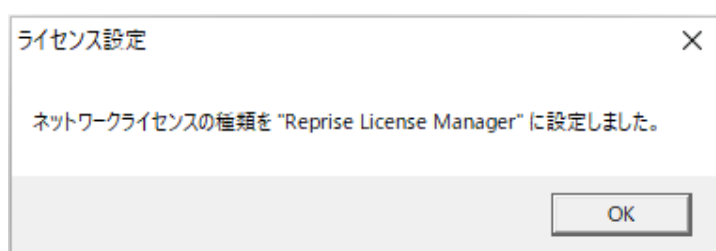
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンスタイプの変更」を選択し、[起動] をクリックします。



3. ライセンス設定ダイアログが表示します。デフォルトの設定は「スタンドアロン」となっています。「ネットワークライセンス」を選択し [OK] をクリックします。



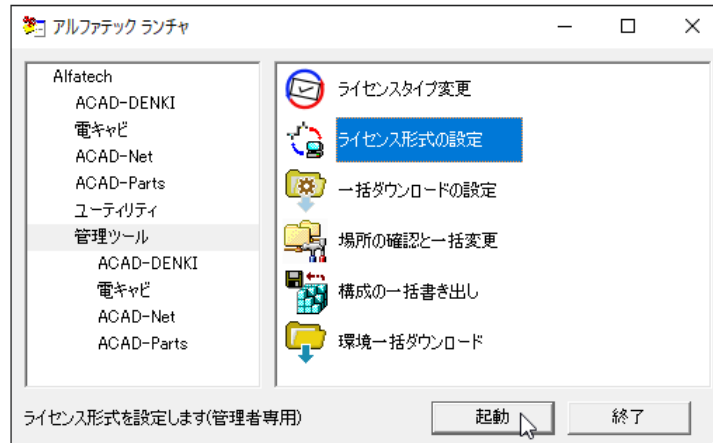
4. メッセージが表示します。[OK] をクリックします。



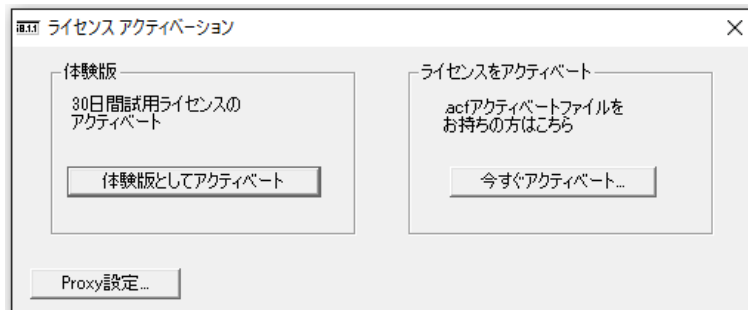
4. ライセンス形式の設定 / スタンドアロン版アクティベート

製品のアクティベート、またはサーバー情報の設定を行うために、ライセンス形式の設定を表示します。

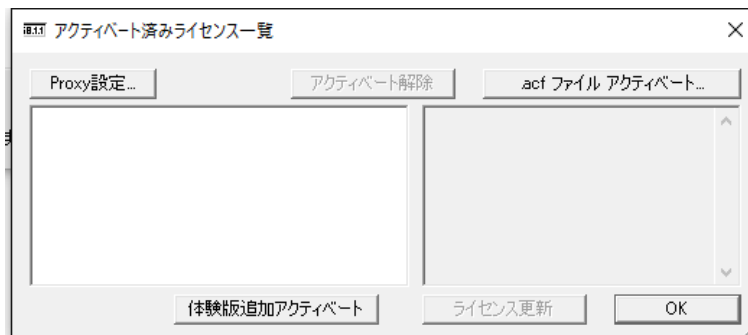
1. スタートアイコンから、すべてのアプリの [A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動] をクリックします。



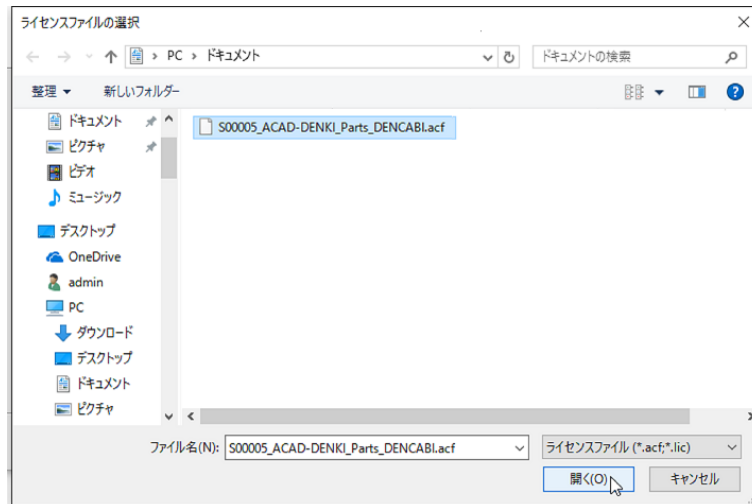
3. ライセンス形式の設定を起動します。[今すぐアクティベート] をクリックします。



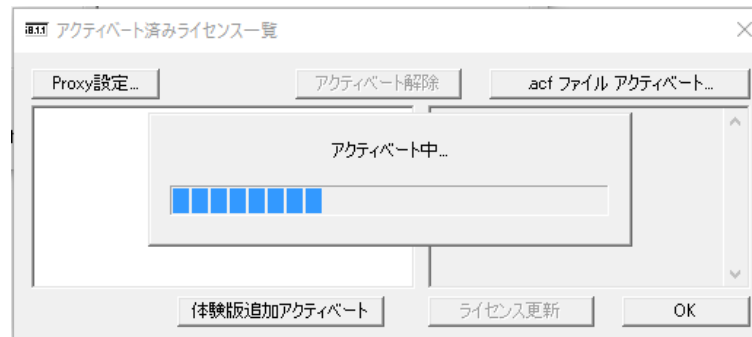
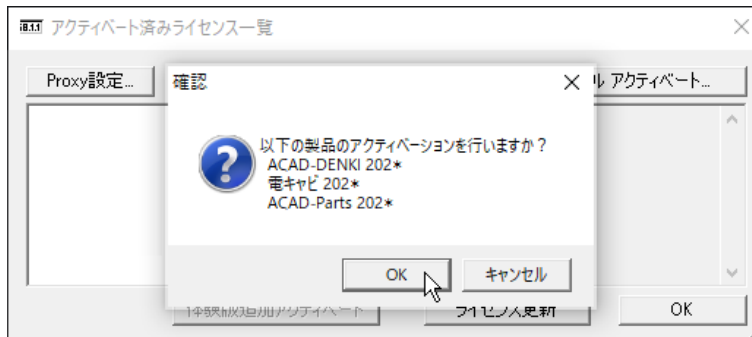
4. [acf ファイルアクティベート] をクリックします。



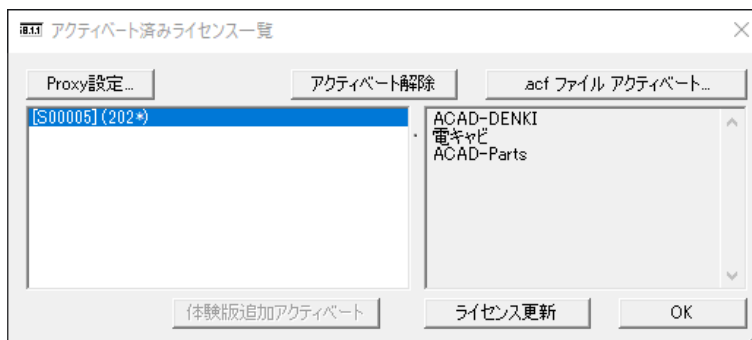
5. 製品インストール時に使用したライセンスファイル（acf）を選択し、[開く] をクリックします。



6. アクティベート対象製品名が表示されます。[OK] をクリックします。



7. アクティベートが終了します。[OK] をクリックします。



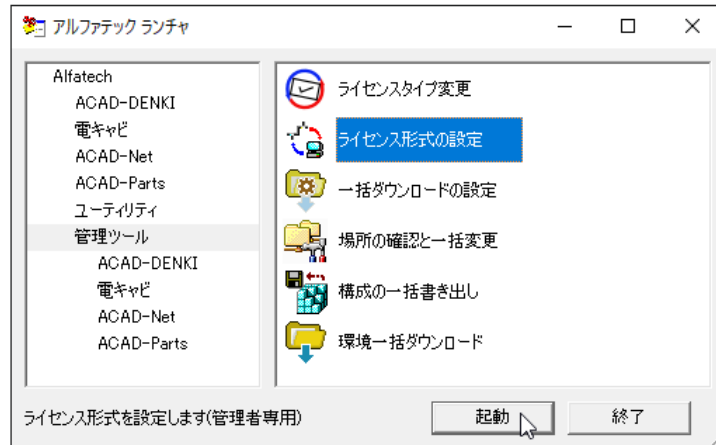
8. ライセンス形式の設定の [終了] をクリックします。アクティベートの完了です。

インストールメディア内 ¥DOC 以下の「ACAD-DENKI スタンドアロン版ライセンスアクティベート説明書.pdf」

5. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版 サーバー設定

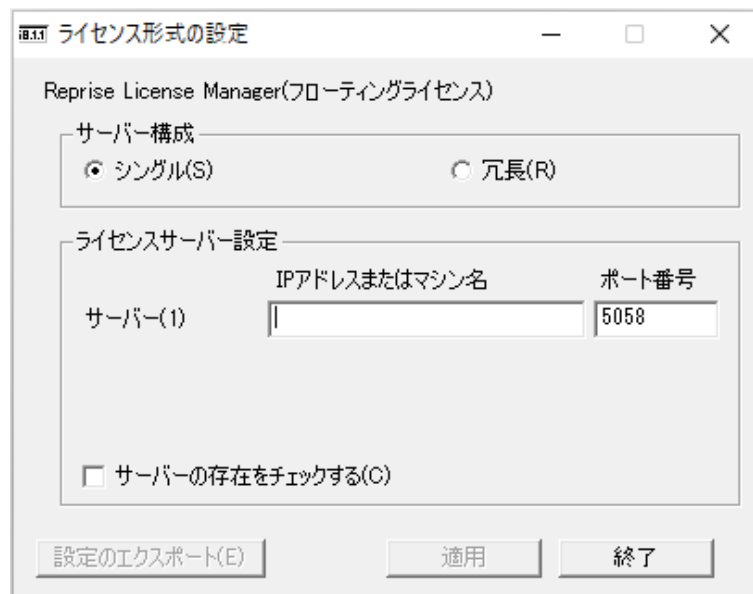
サーバー情報の設定を行うために、ライセンス形式の設定を表示します。

1. スタートアイコンから、すべてのアプリの [A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動] をクリックします。



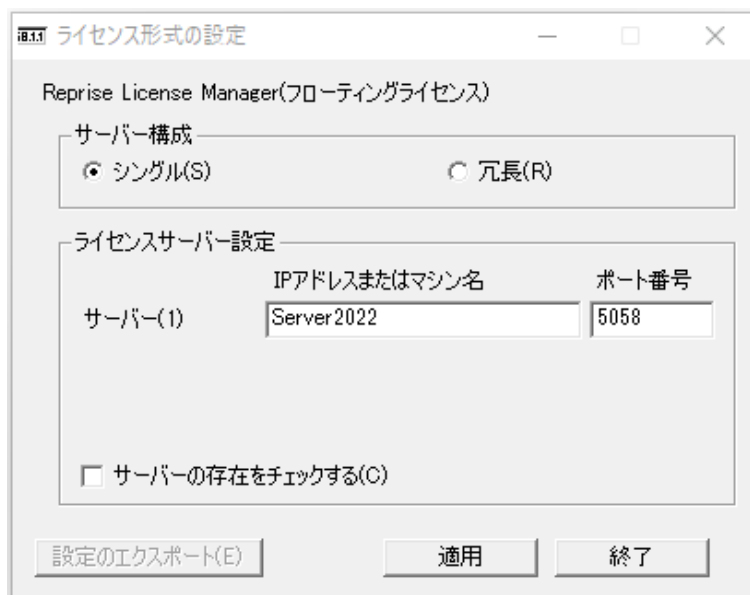
ライセンス形式の設定が表示されます。

3. ライセンス形式の設定を起動します。サーバー構成、ライセンスサーバー設定を入力します。



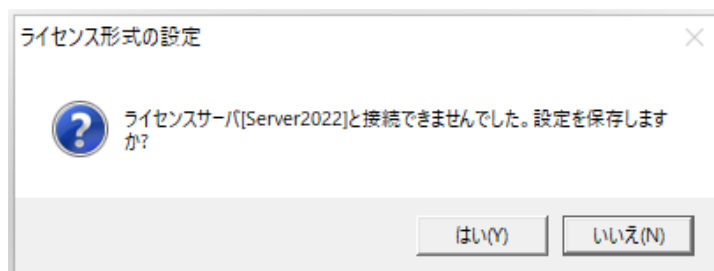
4. サーバー構成、ライセンスサーバー設定、ポート番号を入力します。

[適用] をクリックします。



サーバーとの通信を確認したい場合は、「サーバーの存在をチェックする」にチェックを入れて [適用] をクリックしてください。

クライアント PC からサーバー PC が見つからない場合（接続できない場合）、以下のメッセージが表示されます。



サーバー名、ポート番号に問題が無い場合、通常は [はい] をクリックして終了してください。

[いいえ] をクリックして終了した場合、設定が保存されませんので、ネットワーク（接続）の問題が解消された後、再設定を行う必要があります。

5. [終了] をクリックします。

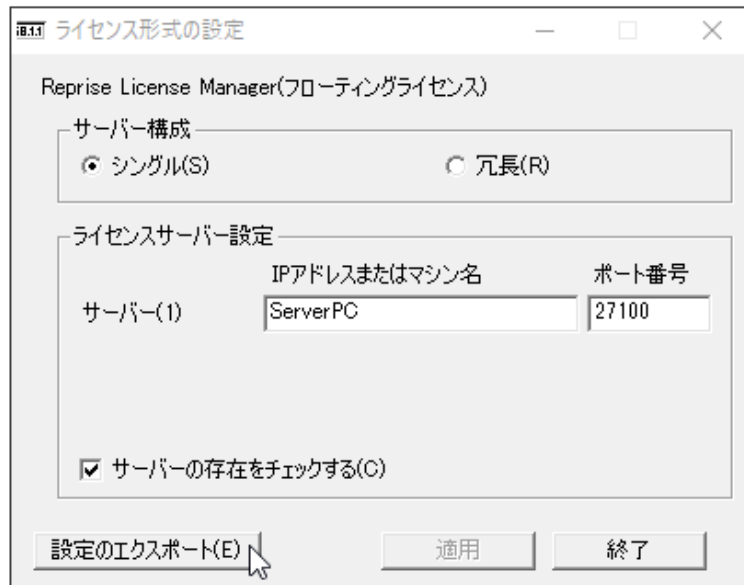
クライアントのインストール作業、アクティベート / サーバー設定を行うことでインストール作業の完了となります。

1 台のクライアント PC でサーバー設定を行い、その設定を他のクライアント PC にも行う場合、必要に応じて [設定のエクスポート] を実行してください。

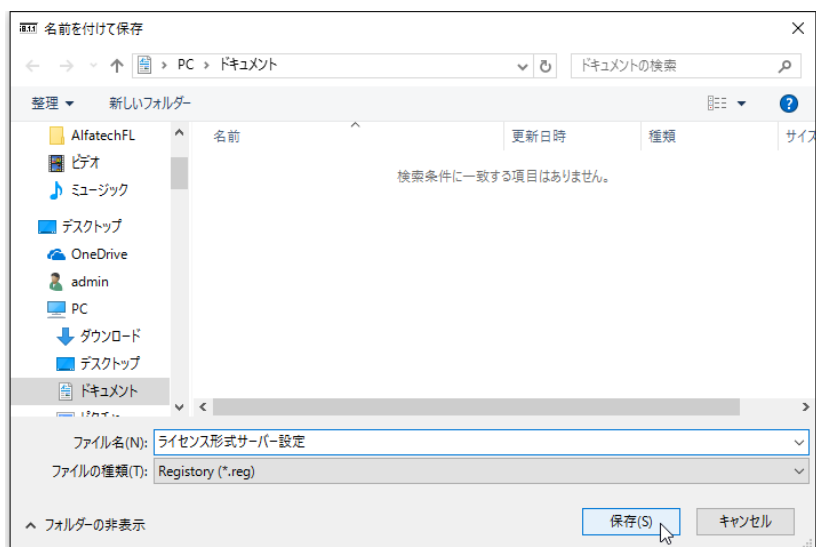
6. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版 設定のエクスポート

1 台の PC でサーバー設定を行い、その設定を他の PC にも行う場合必要に応じて [設定のエクスポート] を実行してください。

1. ライセンス形式の設定で [設定のエクスポート] をクリックします。



2. 名前を付けて保存ダイアログが表示されます。保存場所を任意の場所に変更し、「ファイル名」を入力します。(例：ライセンス形式サーバー設定)



3. [保存] をクリックします。

reg ファイルを実行することで「ライセンス形式の設定」ダイアログを表示せずに設定することが可能です。

4. 保存したファイル (例：ライセンス形式サーバー設定 .reg) を他 PC からアクセスできる共有場所に移動します。

2 台目以降のインストール PC にて、本章「ライセンス形式の設定 / ネットワーク版 (サーバー設定)」の手順の代わりに、保存したファイル (例：ライセンス形式サーバー設定 .reg) を実行してください。同じ設定 (サーバー構成、ライセンスサーバー設定、ポート番号) が登録されます。

2.バージョンアップインストール

図研アルファテック製品の過去バージョン（V16、2016～2024）を既にインストールされている PC に対してのインストールの手順について説明します。

1. インストールの前に

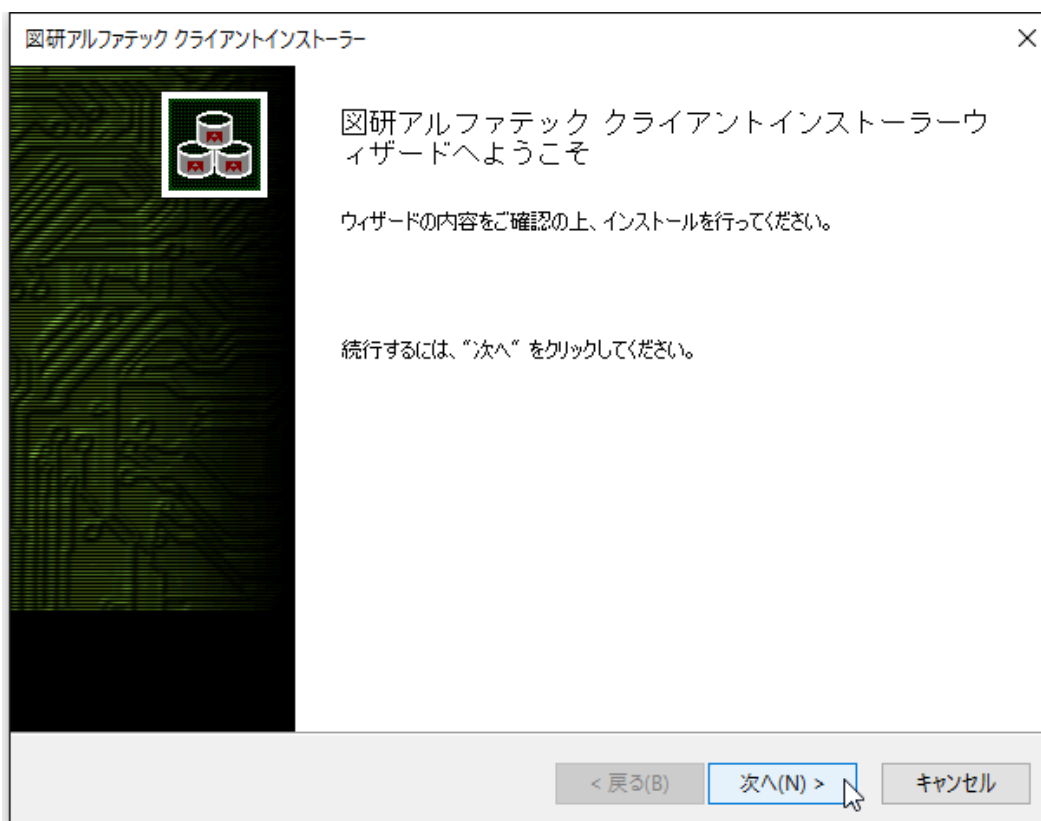
事前にインストール対象 PC の動作環境、インストールに必要なメディアが揃っておりますか、前章のチェックシートなどを使用して確認して頂くことをお勧めします。

インストール対象 PC に Administrator、または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。使用中のアプリケーション、プログラムをすべて終了させてください。また、ウイルスチェックプログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、一時的に終了して頂くことを推奨いたします。

2. バージョンアップインストール

スタンドアロン版 / ネットワーク版のクライアント PC へのバージョンアップインストール手順について説明します。

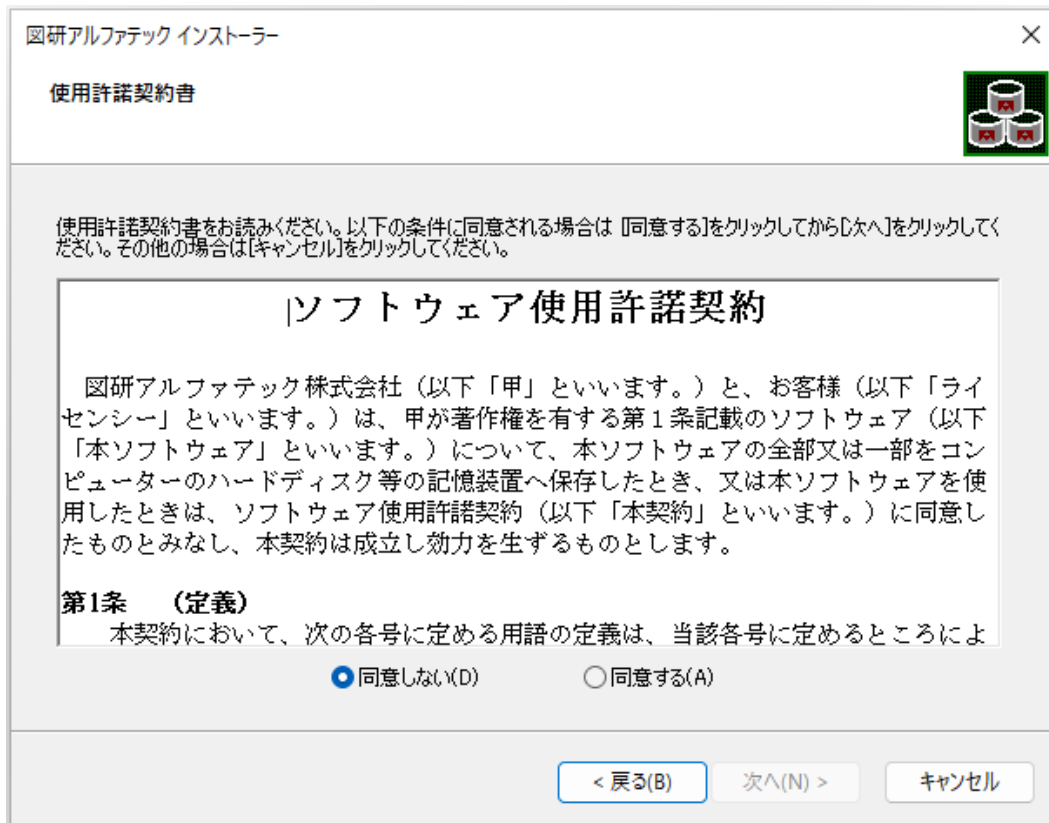
1. インストーラー（ISO ファイル）をマウントし、仮想ディスクから Setup.exe をダブルクリックして起動してください。



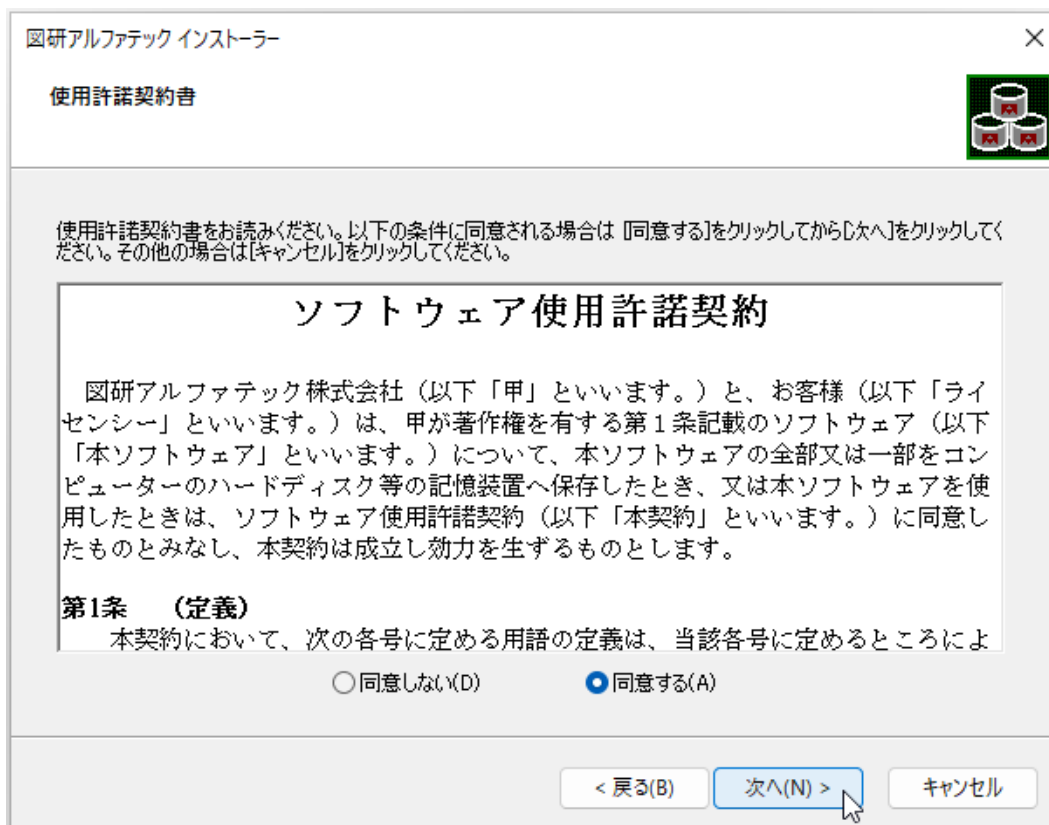
2. クライアントインストーラのウィザードが表示します。[次へ] をクリックします。

3. 使用許諾契約書が表示されます。

図研アルファテック製品をご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。



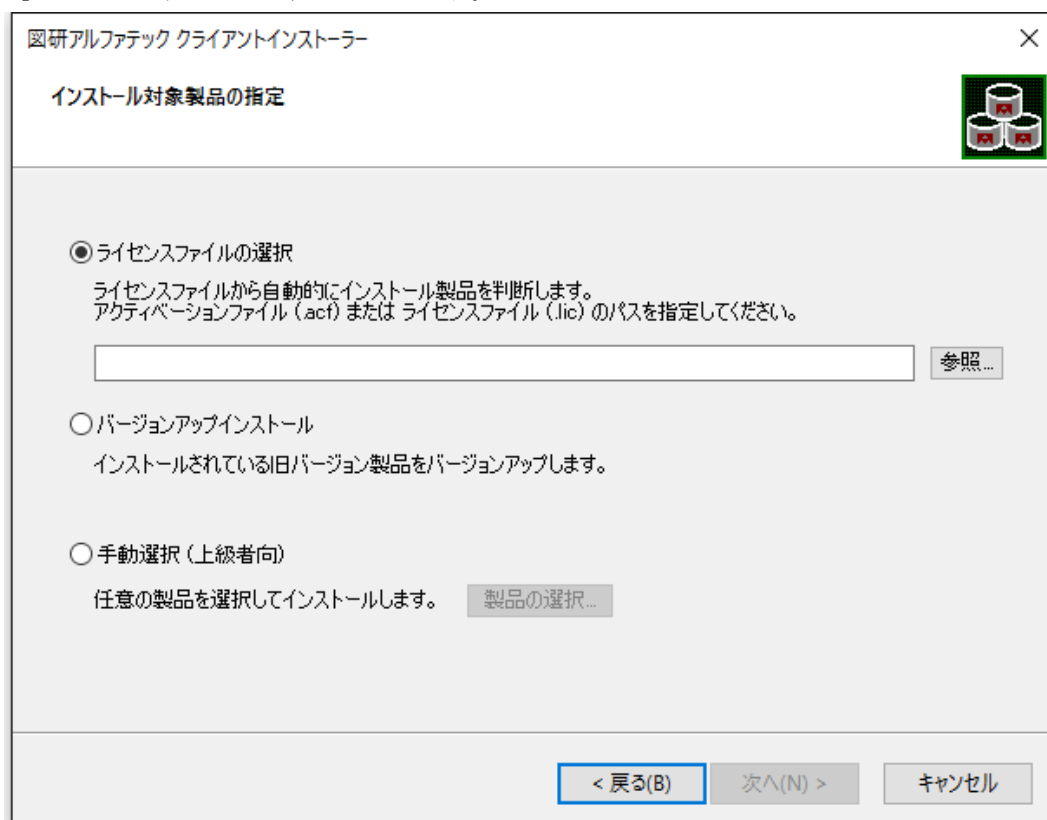
4. すべての条項に同意いただける場合は [同意する(A)] を選択します。[次へ] をクリックします。



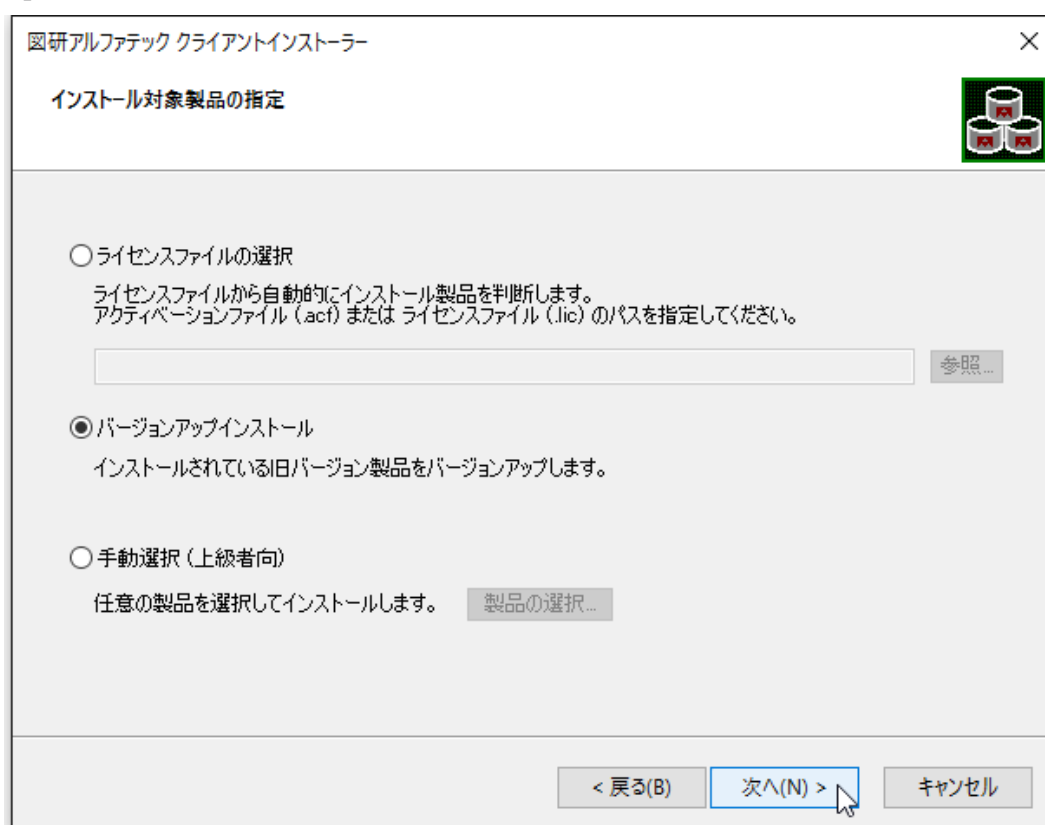
使用許諾契約書に同意されない場合は [キャンセル] をクリックし終了してください。

5. インストール製品の指定が表示されます。「バージョンアップインストール」を選択します。

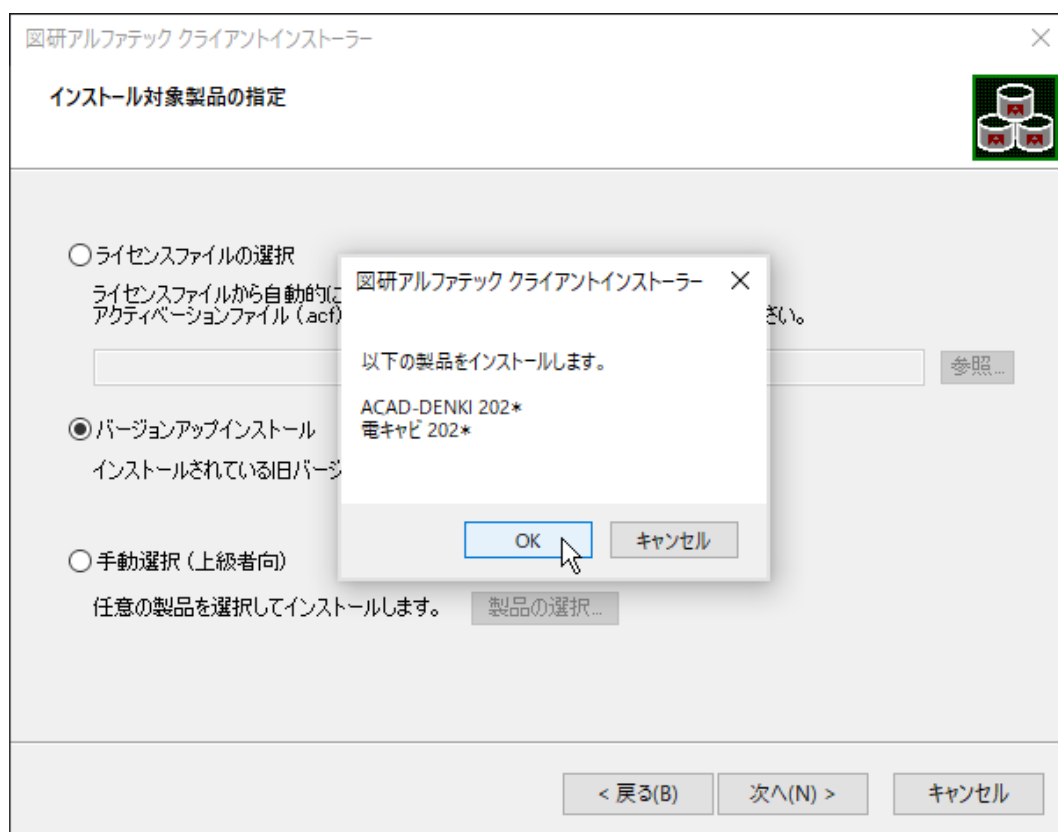
インストール対象 PC に過去バージョンがインストールされている場合のみ、「バージョンアップインストール」がアクティブとなり、選択できます。



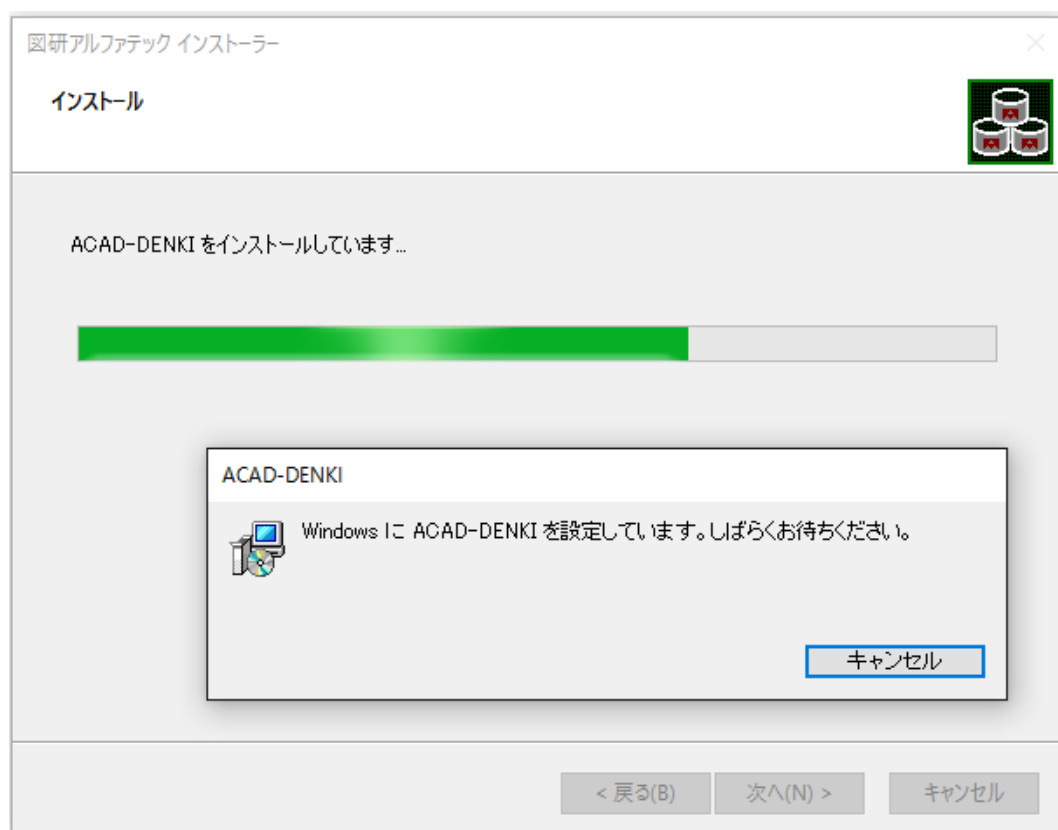
6. [次へ] をクリックします。



7. 既にインストールされている過去バージョンと同じ製品がインストール製品として表示されます。[OK] をクリックします。



インストールが開始されます。



ベースとなる CAD が複数インストールされている PC の場合「CAD の選択」が表示されます。その場合は後の章の「CAD の選択」をご参照いただきまして使用する CAD を選択し、インストールを継続してください。

8. [完了] をクリックします。



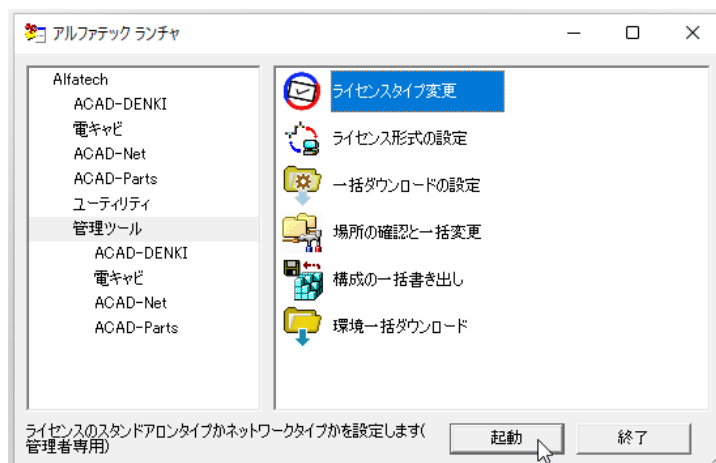
インストールが終了します。

3. ライセンスタイプの変更 / スタンドアロン版

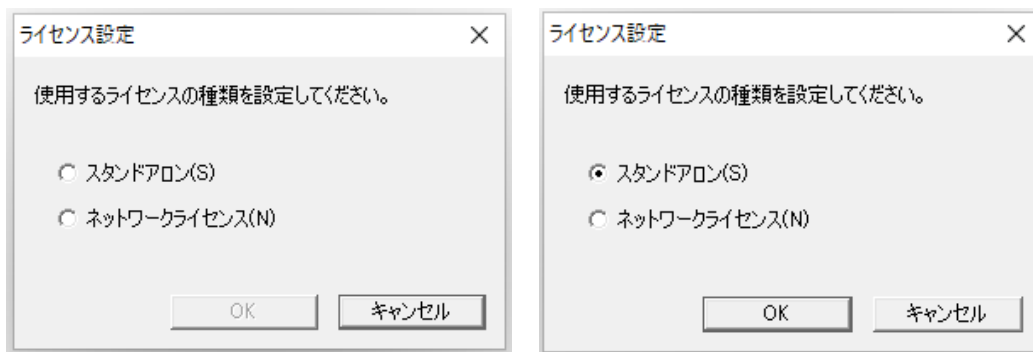
図研アルファテック製品の 2025 バージョンからネットワーク版も Reprise に変わっています。

そのため、2024 以下のバージョンから 2025 以上へのバージョンアップ時はライセンスタイプを設定します。

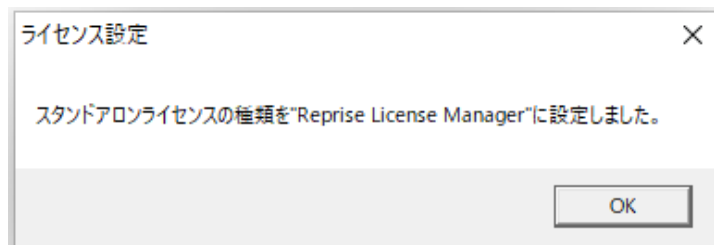
1. スタートアイコンから、「すべてのアプリ」に変更し、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」 をクリックします。
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンスタイプの変更」を選択し、[起動] をクリックします。



3. ライセンス設定ダイアログが表示します。初期表示ではなにも選択されていません。「スタンドアロン」を選択し [OK] をクリックします。



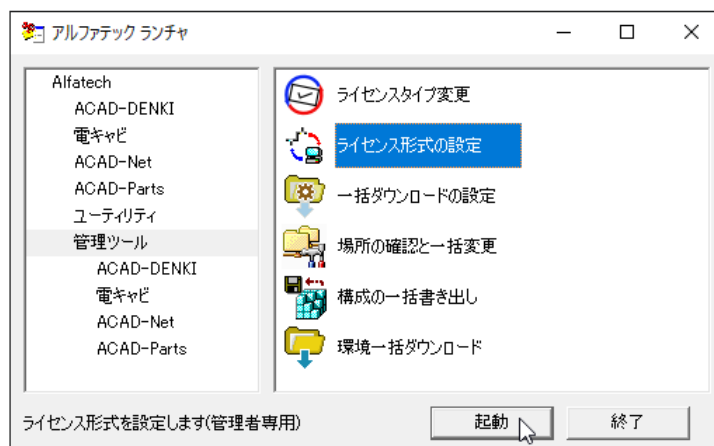
4. メッセージが表示します。[OK] をクリックします。



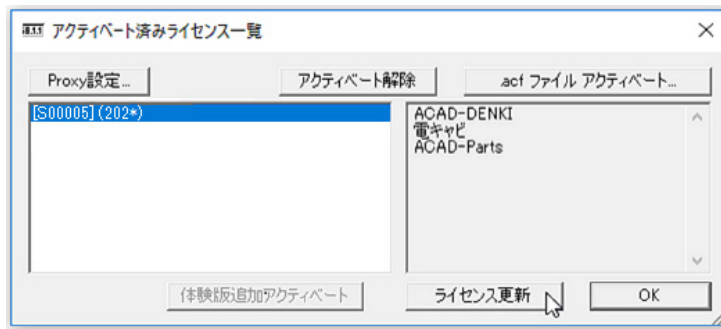
4. ライセンス形式の設定の更新 / スタンドアロン版

製品のアクティベートバージョンの更新を行うために、ライセンス形式の設定を表示します。

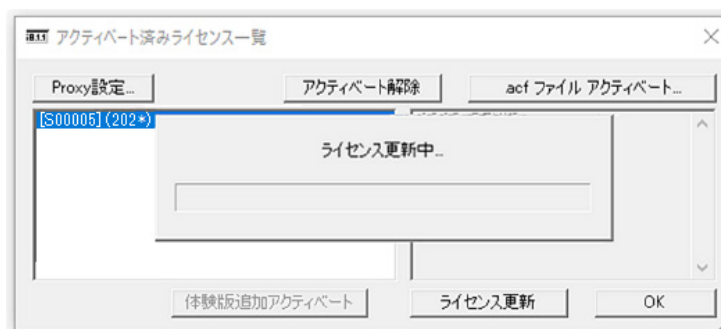
1. スタートアイコンから、「すべてのアプリ」に変更し、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動] をクリックします。



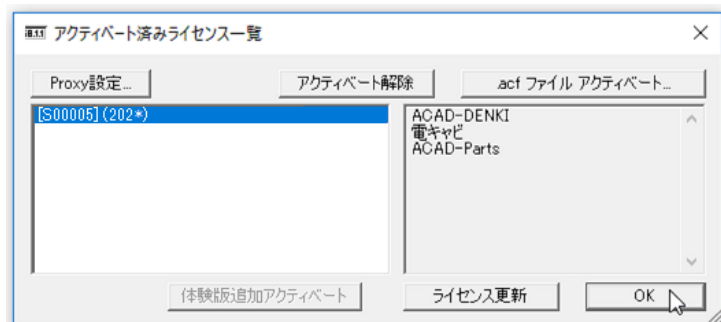
3. アクティベート済みライセンス一覧が表示されます。左ペインで更新する「シリアル番号（バージョン）」を選択し、[ライセンス更新]をクリックします。



ライセンス情報が更新されます。図研アルファテックライセンスサーバーとの送受信が行われます。



4. ライセンス情報が更新されます。左ペインの()内のバージョン表示が最新のバージョンになったことが確認できます。[OK]をクリックします。

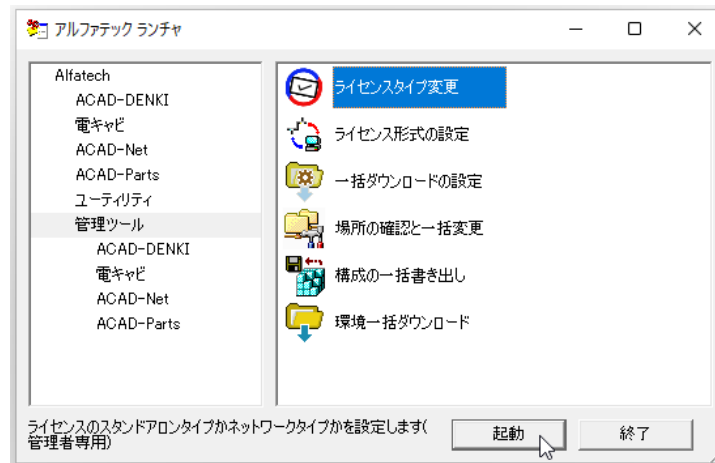


5. ライセンスタイプの変更 / ネットワーク版

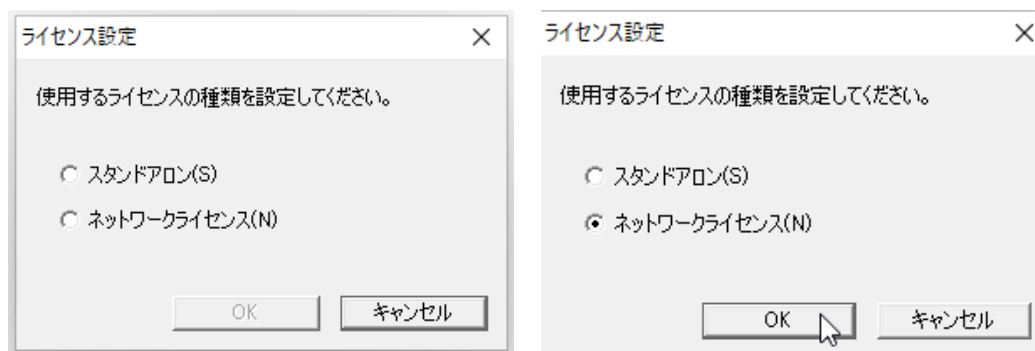
図研アルファテック製品の 2025 バージョンからネットワーク版も Reprise に変わっています。そのため、2024 以下のバージョンから 2025 以上へのバージョンアップ時はライセンスタイプを設定します。

1. スタートアイコンから、「すべてのアプリ」に変更し、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。

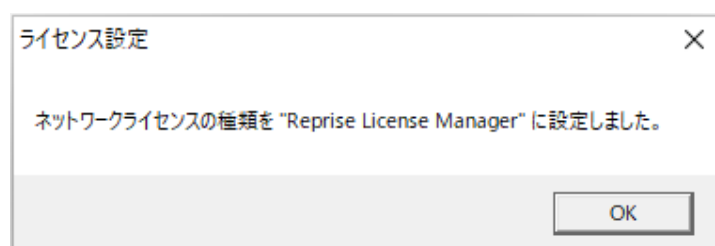
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンスタイプの変更」を選択し、[起動] をクリックします。



3. ライセンス設定ダイアログが表示します。初期表示では何も選択されていません。「ネットワークライセンス」を選択し [OK] をクリックします。



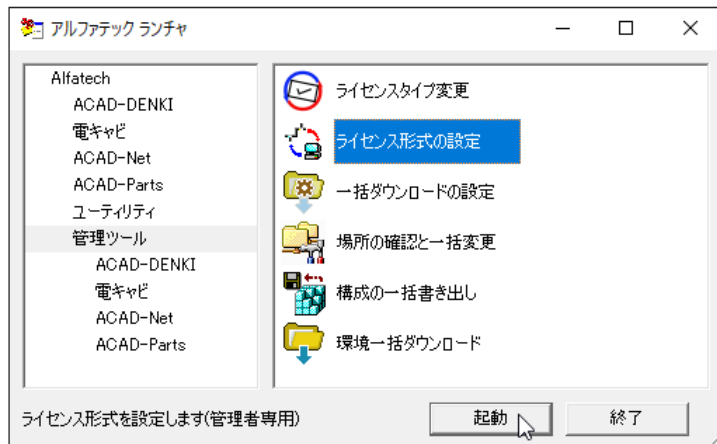
4. メッセージが表示します。[OK] をクリックします。



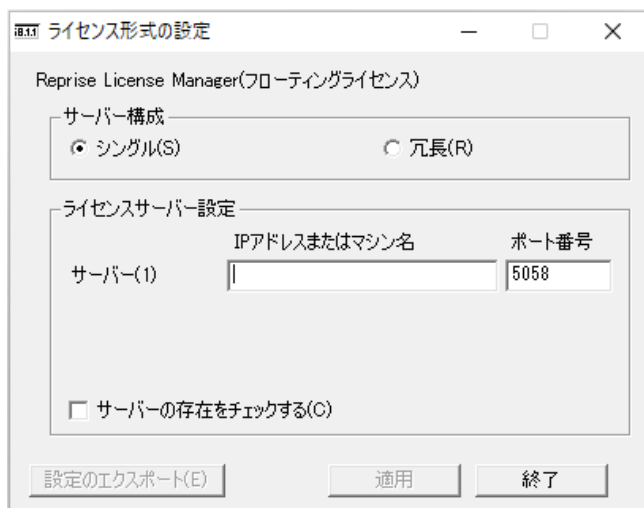
6. ライセンス形式の設定 / ネットワーク版

図研アルファテック製品の Reprise ネットワーク版のサーバー設定を変更します。

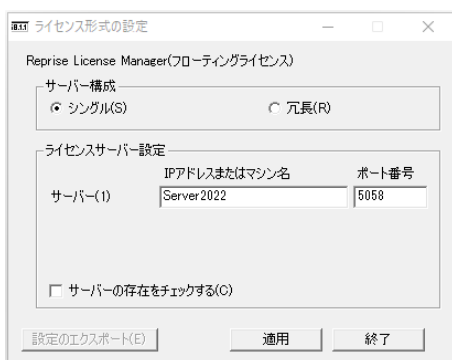
1. アルファテックランチャーの「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動] をクリックします。



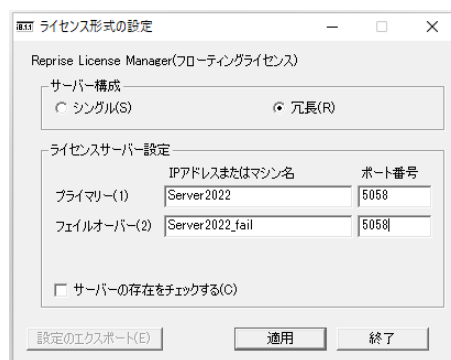
2. ライセンス形式の設定が表示します。サーバーの構成及びライセンスサーバー設定を行います。



● シングル構成の例



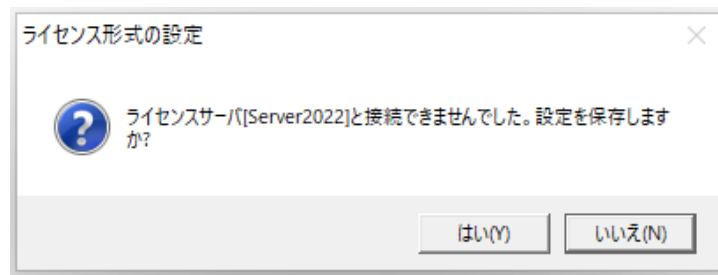
● 冗長構成の例



3. [適用] をクリックします。[終了] をクリックします。

サーバーとの通信を確認したい場合は、「サーバーの存在をチェックする」にチェックを入れて [適用] をクリックしてください。

クライアント PC からサーバー PC が見つからない場合（接続できない場合）、以下のメッセージが表示されます。



サーバー名、ポート番号に問題が無い場合、通常は [はい] をクリックして終了してください。
[いいえ] をクリックして終了した場合、設定が保存されませんので、ネットワーク（接続）の問題が解消された後、再設定を行う必要があります。

3.製品の追加インストール

インストール済みの製品に新しい製品を追加インストールする手順について説明します。
本例では、ACAD-DENKI フルパックに ACAD-IO を追加した例となります。

1. インストールの前に

ACAD-DENKI オプションなどを追加していただきました場合、同じシリアル番号のライセンスファイルが発行されます。

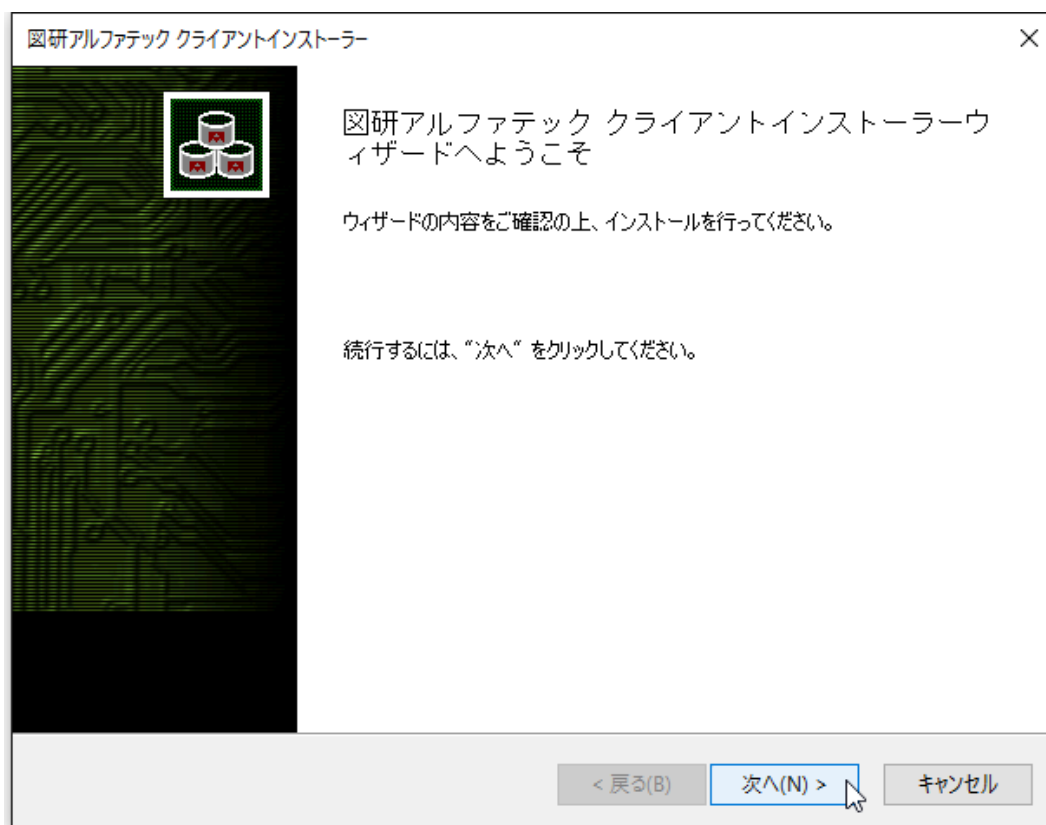
新しく入手されましたライセンスファイルをご準備ください。

インストール対象 PC に Administrator、または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
使用中のアプリケーション、プログラムをすべて終了させてください。また、ウイルス チェック プログラムなどの常駐プログラムが稼働している場合は、終了していただくことを推奨いたします。

2. インストール

インストールの手順は新規インストール時と同じです。

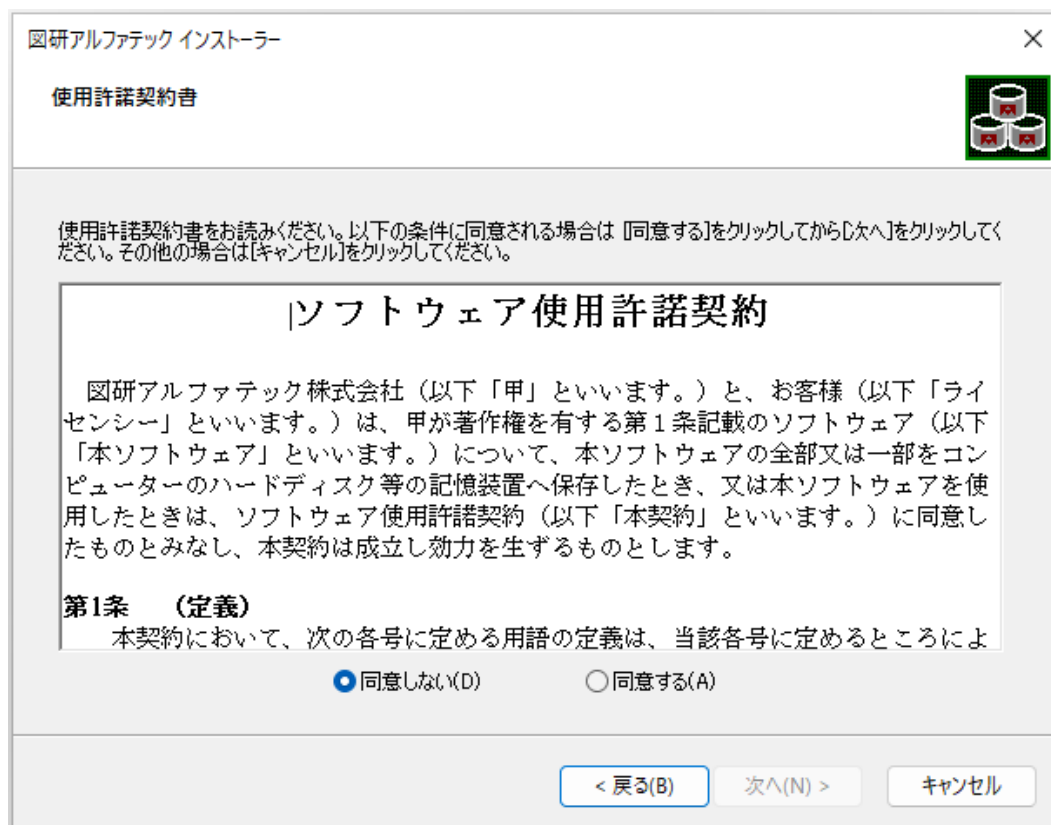
1. インストーラー (ISO ファイル) をマウントし、仮想ディスクから Setup.exe をダブルクリックして起動してください。



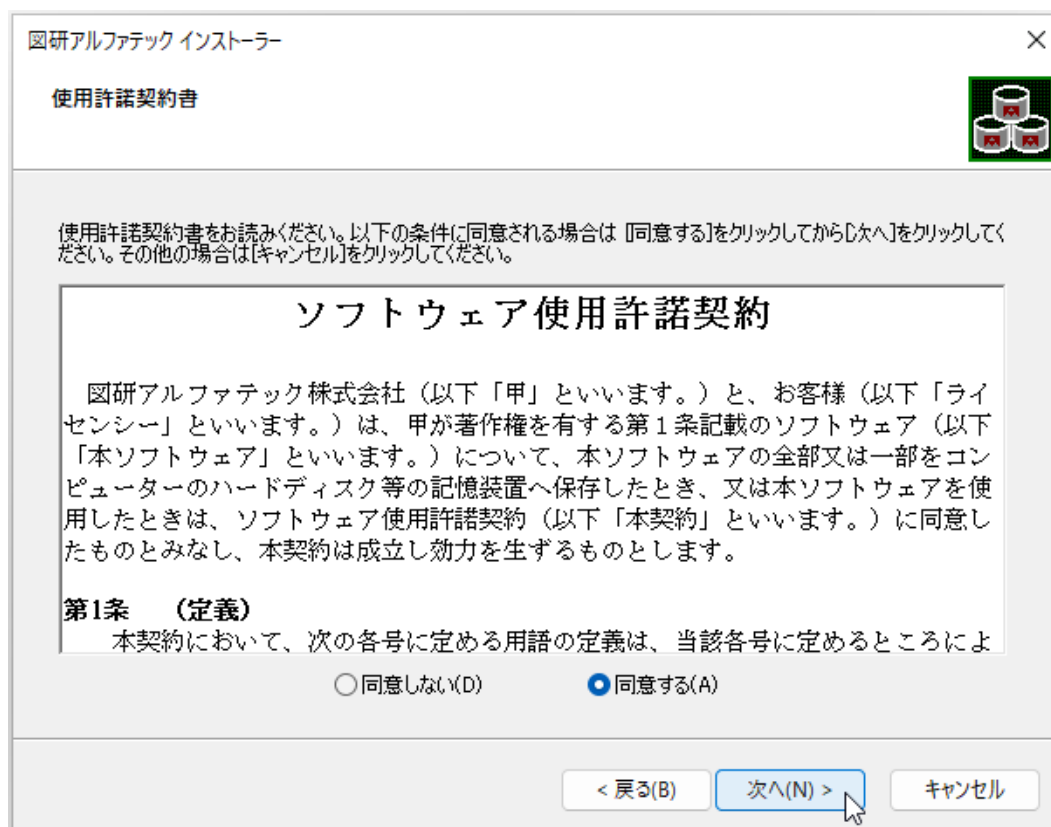
2. クライアントインストーラのウィザードが表示します。[次へ] をクリックします。

3. 使用許諾契約書が表示されます。

図研アルファテック製品をご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

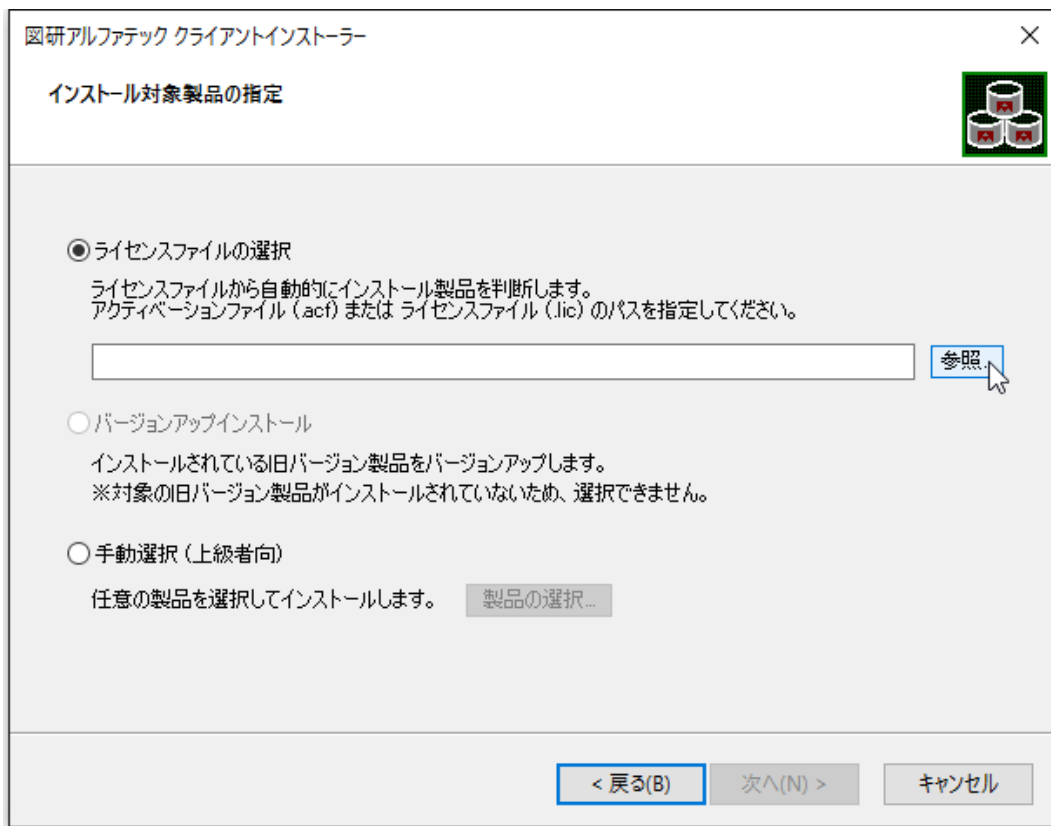


4. すべての条項に同意いただける場合は [同意する(A)] を選択します。[次へ] をクリックします。



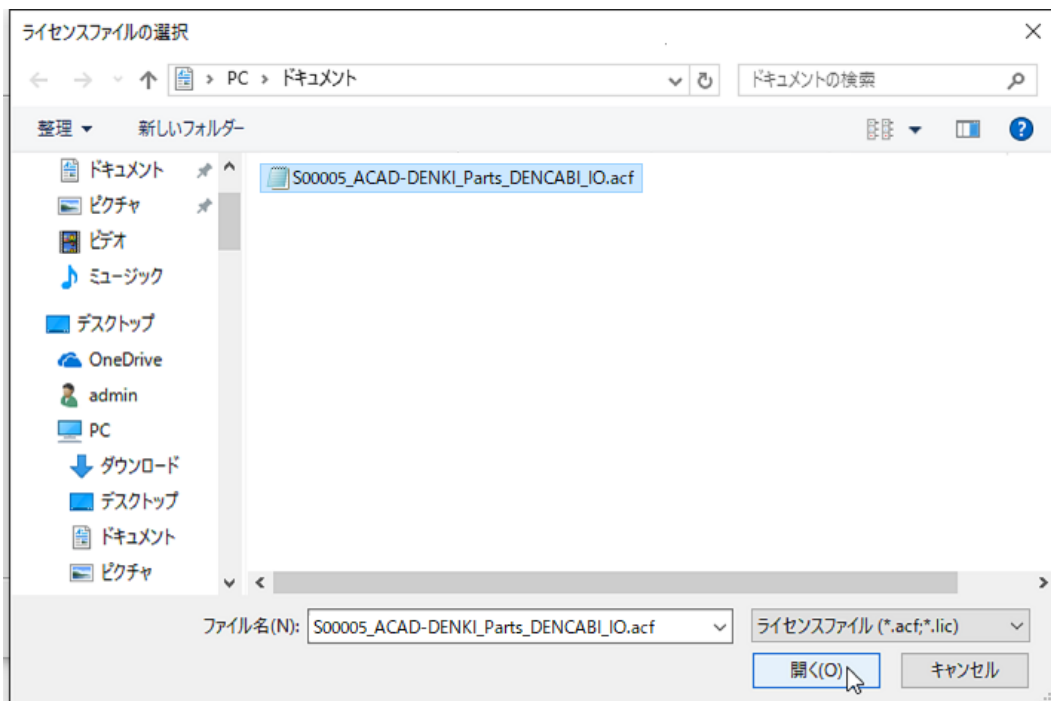
使用許諾契約書に同意されない場合は [キャンセル] をクリックし終了してください。

5. インストール製品の指定が表示されます。「ライセンスファイルの選択」を選択し、[参照] をクリックします。

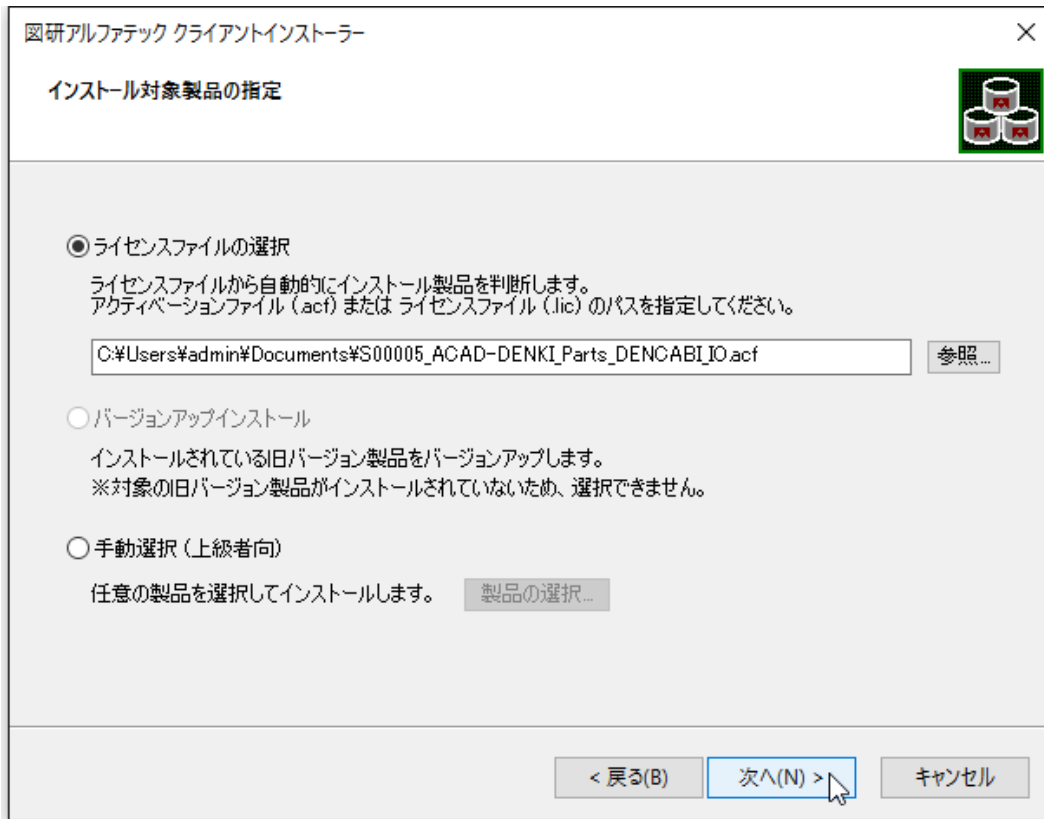


6. ライセンスファイルを選択し、[開く] をクリックします。

本例ではスタンドアロン版の *.acf ファイルを選択しています。ネットワーク版をインストールされます場合は、RLM_NW_license.lic ファイルを選択してください。

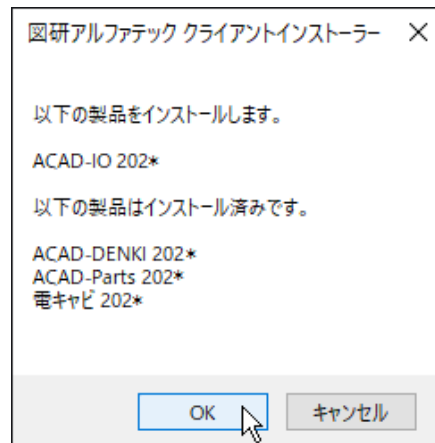


7. [次へ] をクリックします。



8. インストール対象製品が表示されます。既にインストール済みの製品はインストールされません。インストールされていない製品のみがインストール製品として表示されます。

[OK] をクリックします。



9. インストールが実行されます。 [完了] をクリックします。

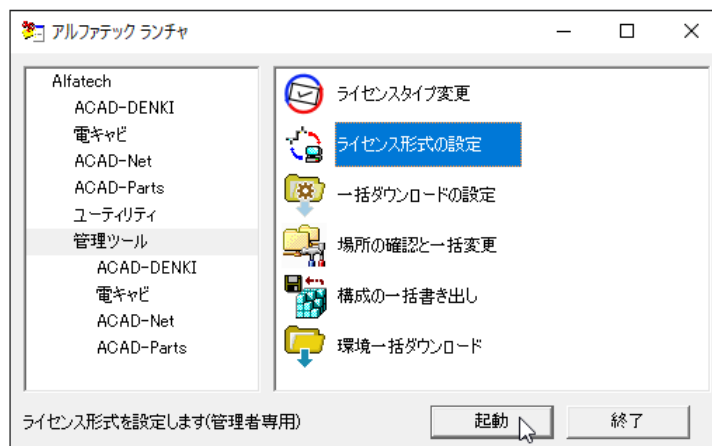


インストールが終了します。

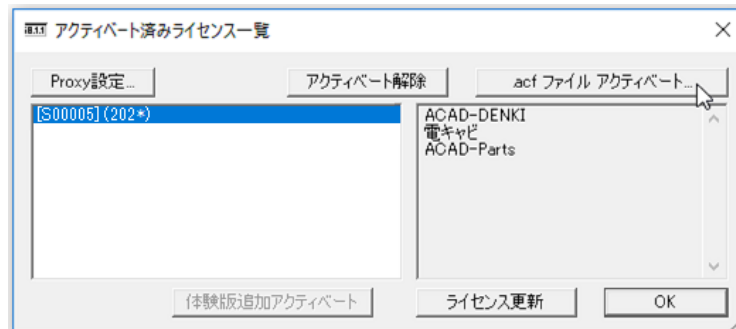
3. ライセンス形式の設定の更新 / スタンドアロン版

製品のアクティベートバージョンの更新を行うために、ライセンス形式の設定を表示します。

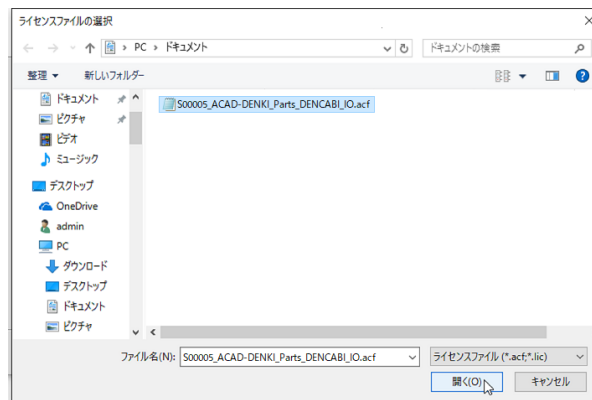
1. スタートアイコンから、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」 をクリックします。
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動] をクリックします。



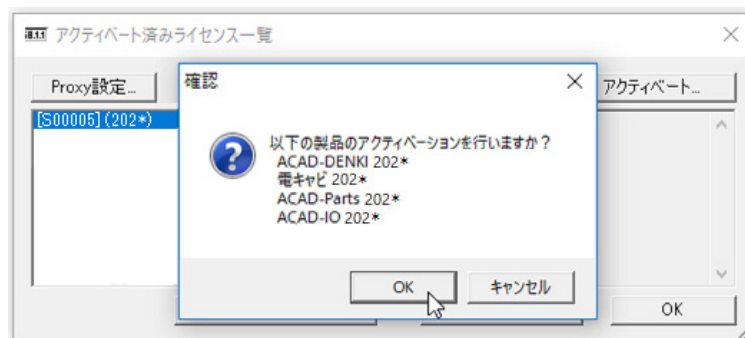
3. アクティベート済みライセンス一覧が表示されます。左ペインで更新する「シリアル番号（バージョン）」を選択し、現在のアクティベート情報を確認します。[.acf ファイルアクティベート] をクリックします。



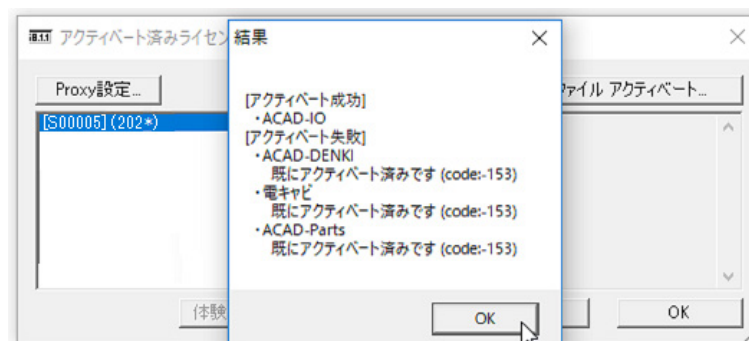
4. ファイルを選択ダイアログが表示されます。新しく製品が追加されたライセンスファイルを選択し、[開く] をクリックします。



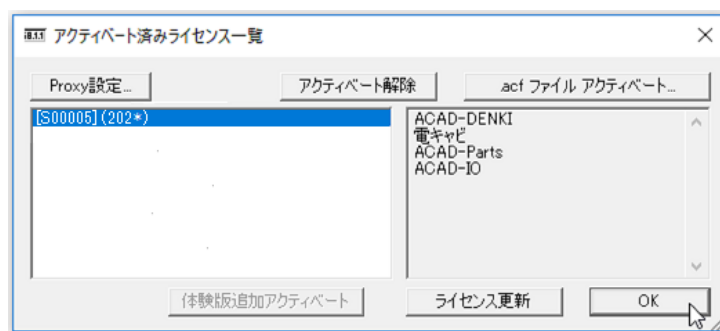
5. 確認のダイアログが表示されます。[OK] をクリックします。



6. 新しく追加された製品のみアクティベートが実施されます。[OK] をクリックします。



7. アクティベート済みライセンス一覧の左ペインのシリアル番号（バージョン）を選択し、アクティベートされた製品を確認します。[OK] をクリックします。



4. ライセンス形式の設定の更新 / ネットワーク版（サーバー設定）

図研アルファテック製品のネットワーク版のサーバー設定を変更する必要はありません。

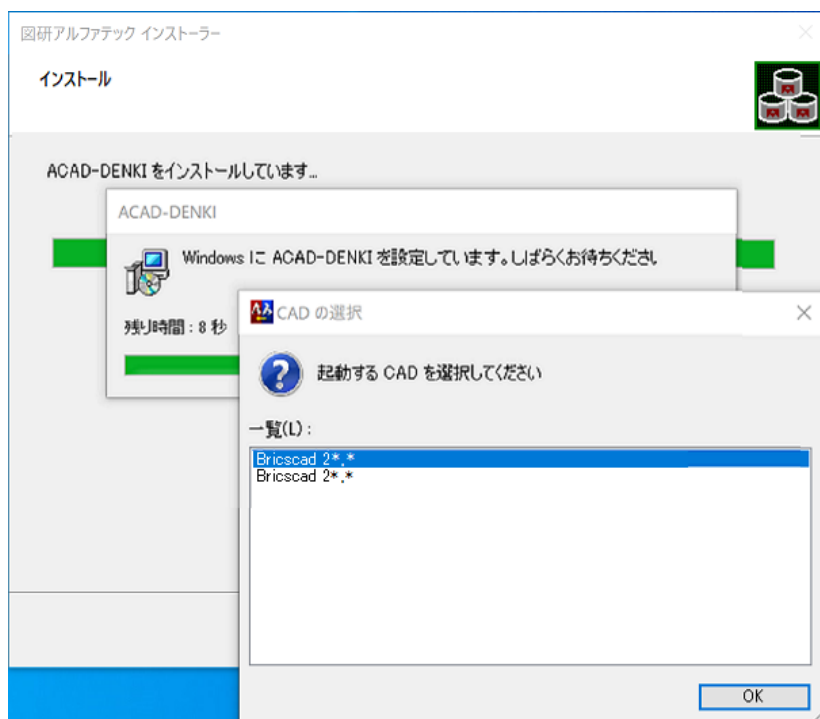
サーバーの変更があった場合、ライセンス形式の設定にてサーバー名 / ポート番号の変更を行ってください。

4.CAD の選択

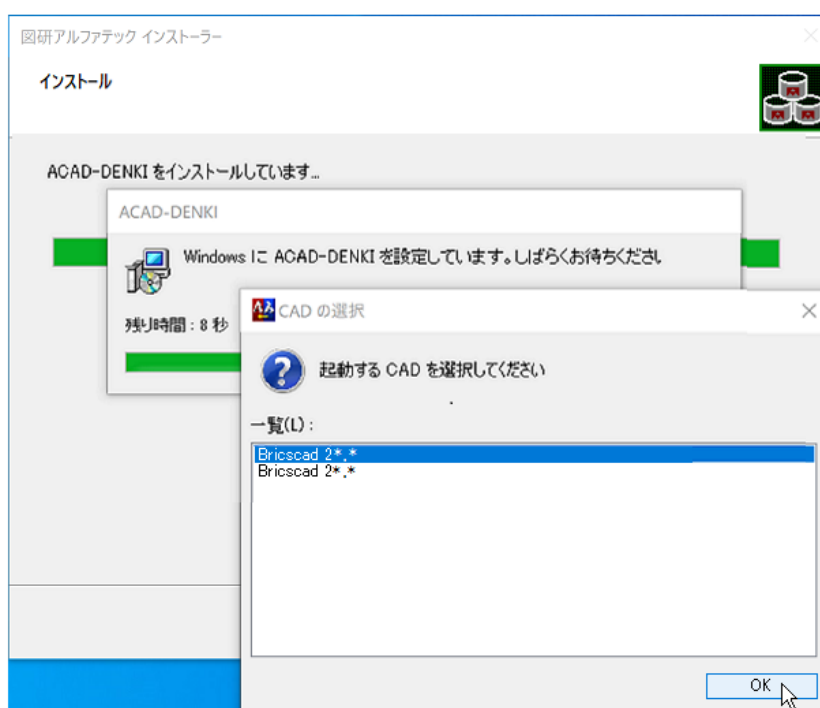
インストール対象 PC にベース CAD が複数選択されている場合、「CAD の選択」が表示されます。
その場合、下記の手順で CAD の選択を行ってください。

1. CAD の選択

1. インストール製品選択後のインストール実行中に「CAD の選択」が表示されます。



2. 使用する CAD を選択し、[OK] をクリックします。



3. 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。インストールが継続されます。

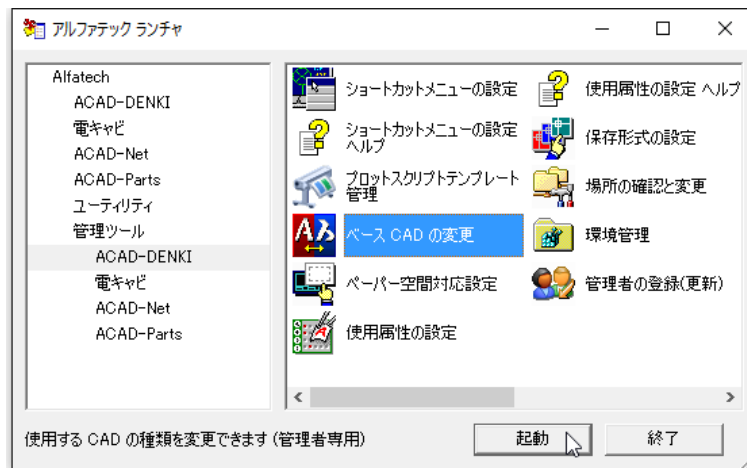
2. インストール後に CAD を選択する

インストール後にベース CAD を変更する方法について説明します。

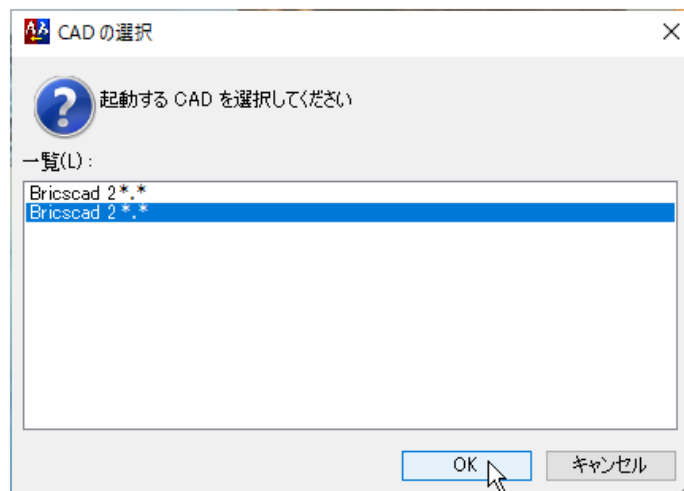
1. スタートアイコンから、[A] の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」を クリックします。

2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」以下の CAD を選択する製品名を選択します。本例では ACAD-DENKI を選択します。

3. 右ペインでベース CAD の変更を選択します。



4. 選択した製品で使用する CAD を選択し [OK] をクリックします。



5. 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。CAD の選択が終了します。

5.製品のアンインストール

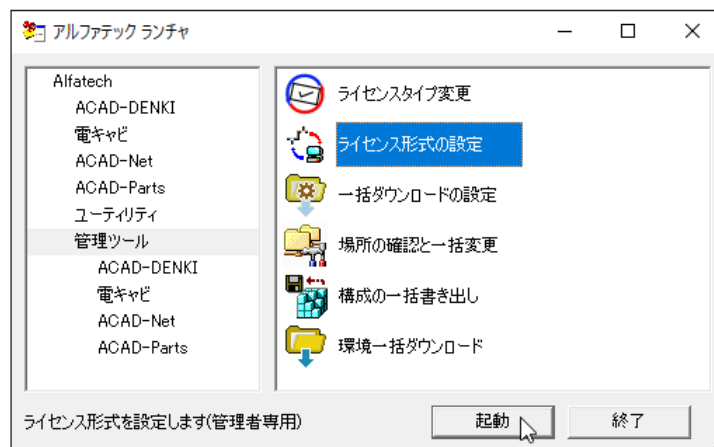
図研アルファテック製品のアンインストールの手順について説明します。

1. ライセンスアクティベート解除 / スタンドアロン版

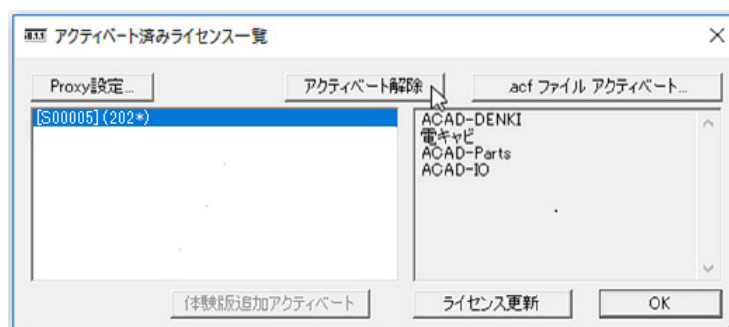
製品のアクティベートを解除します。解除を行わないと他のPCでのアクティベートができません。そのため、製品をアンインストールする前にアクティベート解除を行います。

1. スタートアイコンから、[A]の「Alfatech」 - 「アルファテックランチャー」をクリックします。

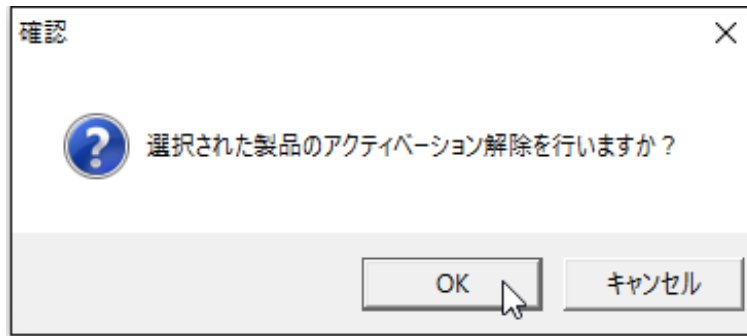
2. アルファテックランチャーが表示されます。「管理ツール」の「ライセンス形式の設定」を選択し、[起動]をクリックします。



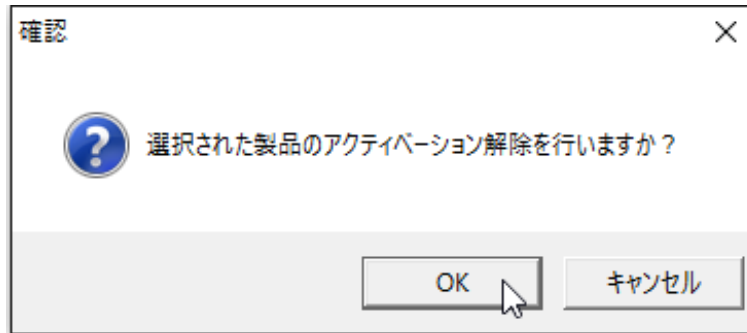
3. アクティベート済みライセンス一覧が表示されます。左ペインで「シリアル番号 (バージョン)」を選択し、[アクティベート解除]をクリックします。



4. メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。



5. アクティベート解除が実行されます。[OK] をクリックします。



2. ライセンス解除 / ネットワーク版

図研アルファテック製品のネットワーク版の場合は、クライアント PC ではサーバー設定を変更する必要はありません。

ライセンスの借用などを行っている場合は、返却処理を行ってください。

3. アンインストール

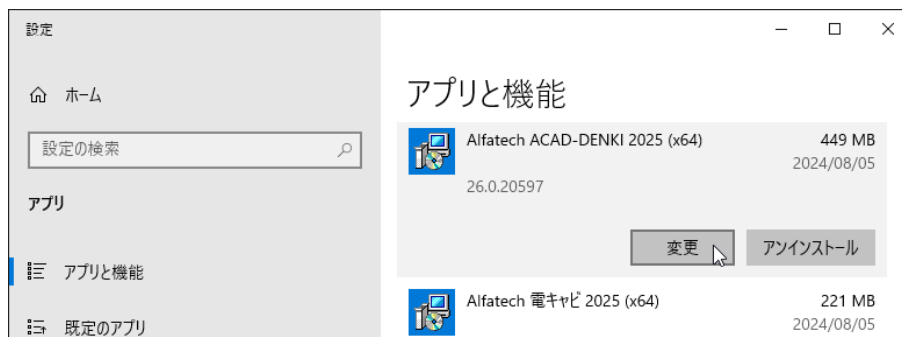
製品のアンインストールは各 OS の「プログラムのアンインストールまたは変更」で行ってください。

図研アルファテック製品のプログラム名はすべて「Alfatech 製品名 2025」のようになっています。

電キャビのマイデータベースはインスタンス名が「LocalDB」となっています。

例「Microsoft SQL Server 20** Express LocalDB

Windows10 の例 アプリと機能

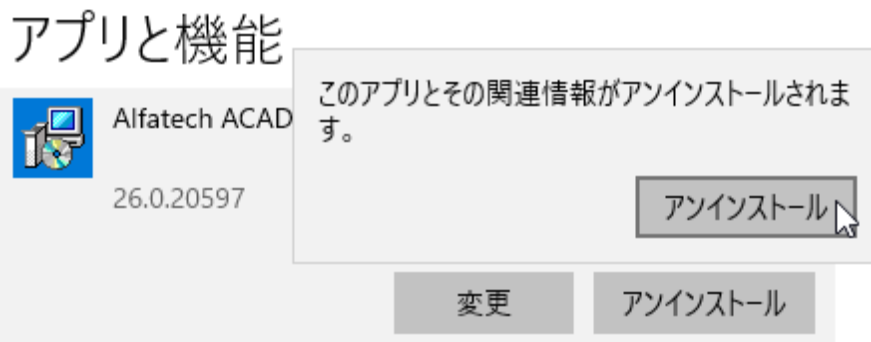


1. アンインストールを行う製品を選択し、[アンインストール] をクリックします。(本例は Windows10 の例です)

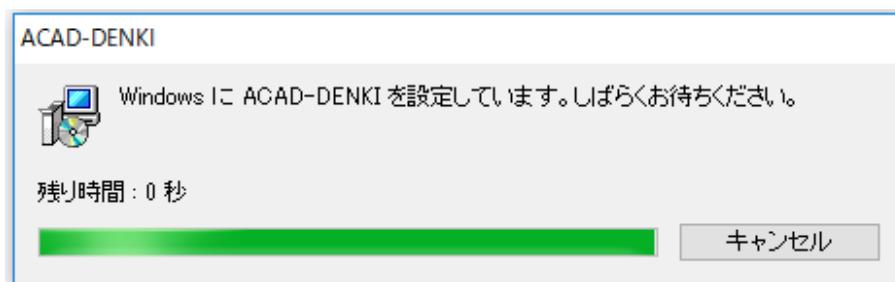
アプリと機能



2. メッセージが表示されます。[アンインストール] をクリックします。



スプレッドが表示します。表示が消えればアンインストールの終了です。



4. プログラム名一覧

インストール製品のプログラム一覧です。

ご使用製品のバージョンの確認、アンインストール時などの製品名の参考としてください。

整理 ▼		☰
名前	発行元	
 Alfatech 3D配線ルートビューワ 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 3D盤図 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 3D盤配線支援 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech ACAD-DENKI 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech BJサーバー連続印刷 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech Reprise License Manager オプション 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech キュービクルプラン 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech ハード回路シミュレーター 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 検索奉行EX 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 朱書奉行 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 電キャビ 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 配線ルートビューワ 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 盤配線支援 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	
 Alfatech 盤配線支援システム 小寺キャスティング 2025 (x64)	Zuken Alfatech Inc.	

3.ライセンス管理の更新

図研アルファテック製品をネットワークライセンスで使用されている場合の管理サービスの変更について説明します。

準備するもの：

図研アルファテック製品サーバー用インストーラー

ネットワーク版ご使用の場合は、対象製品のライセンスファイル

1. Alfatech ライセンス管理サービス

ライセンス管理サービスのアップグレードについて説明します。

1. アルファテックライセンス管理サービスについて

Alfatech 製品ではバージョン 2024 までネットワークライセンス管理として FlexNet Publisher (Version 11.19.1) を採用していました。

Alfatech 製品ではバージョン 2025 では Reprise 構成を採用しています。

ライセンス用のサービスを作成し、開始する手順について説明します。

その為、アルファテック FlexNet ライセンス管理サービスのアンインストール後にアルファテック Reprise ライセンス管理サービスをインストールしていただく必要があります。

クライアント PC でライセンスの借用をされています場合、全て返却してください。

2. FlexNet ライセンス管理サービスの停止

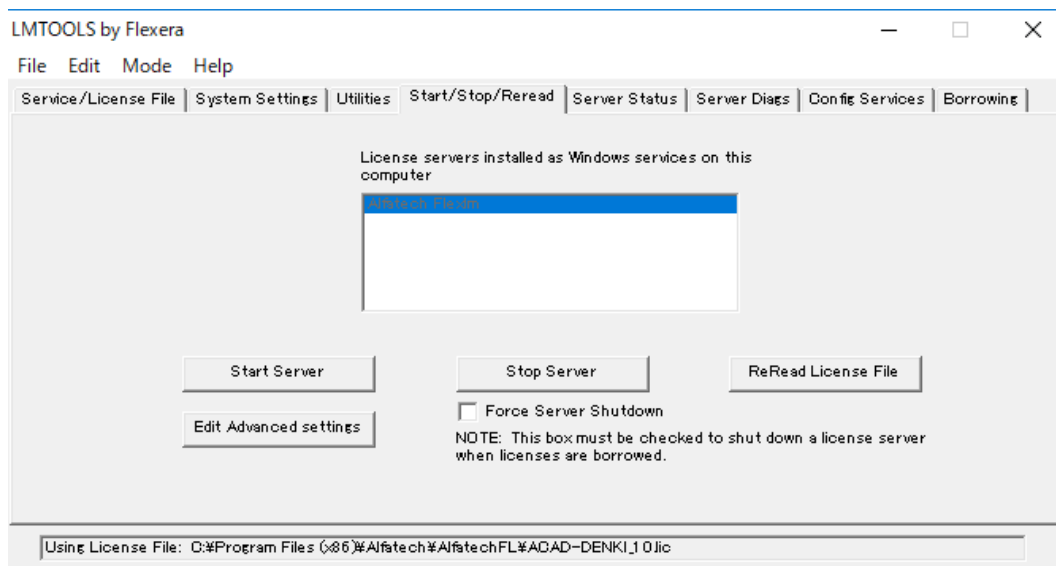
タスクバーの検索ボックスに「service」

1. スタートアイコンから「A」の「Alfatech」以下にある LMTTOOLS を起動します。

(ご注意)

他社製品の FlexNet Publisher によるライセンス管理サービスをご利用になっている場合、他の場所にも同じ LMTTOOLS が存在します。必ず「Alfatech」以下にある LMTTOOLS をご使用ください。

2. LMTTOOLS が起動します。「Start/Stop/Reread」タブを選択します。[Stop Server] ボタンをクリックします。



サービスが停止します。ダイアログ下のステータスに「Stopping Server」と表示されたことを確認します。

3. FlexNet ライセンス管理サービスのアンインストール

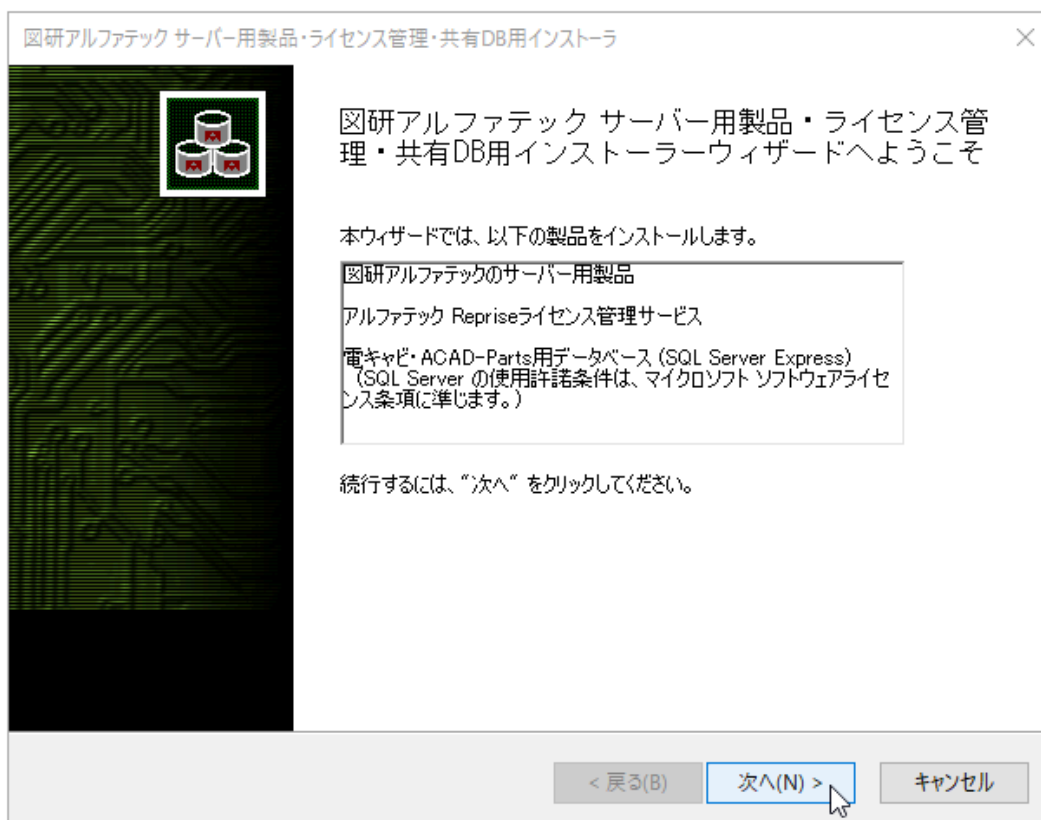
1. Window のアプリと機能にて、「Alfatech アルファテック FlexNet ライセンス管理サービス」をアンインストールしてください。

4. Reprise ライセンス管理サービスのインストール

旧サーバーからの引継ぎはありません。

新サーバー PC、既存サーバー PC で同様の作業を行ってください。

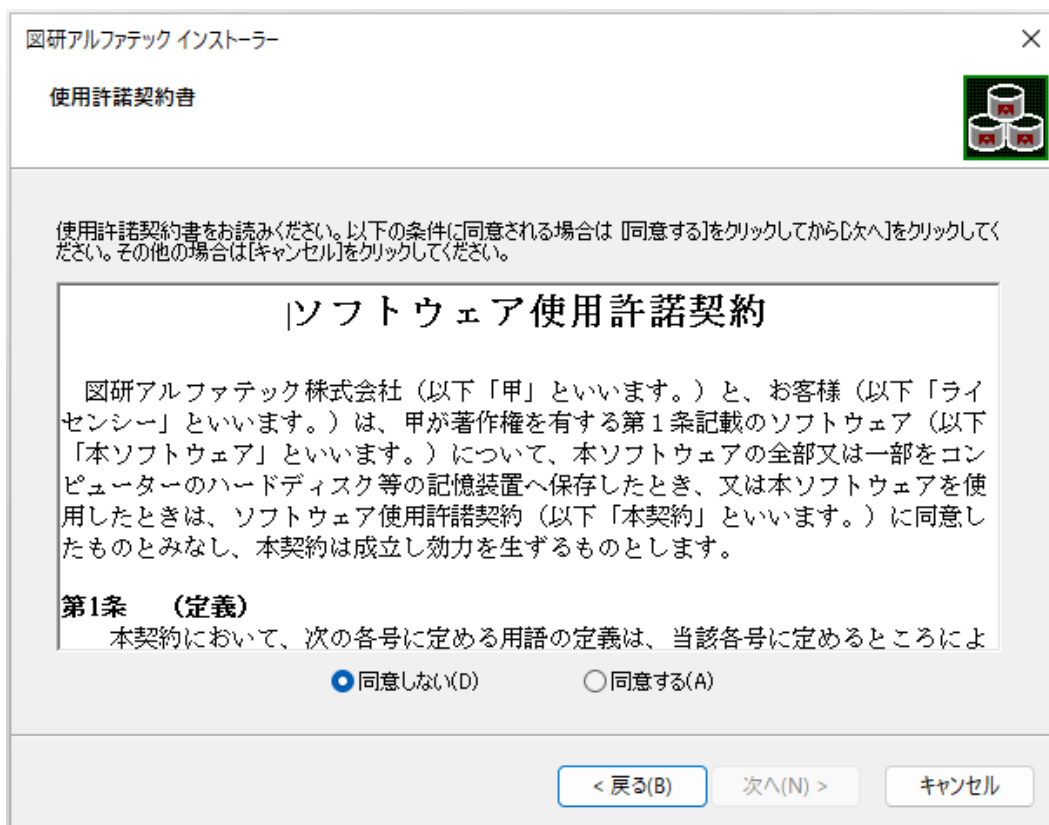
1. インストーラー（ISO ファイル）をマウントし、仮想ディスクから Setup.exe をダブルクリックして起動してください。



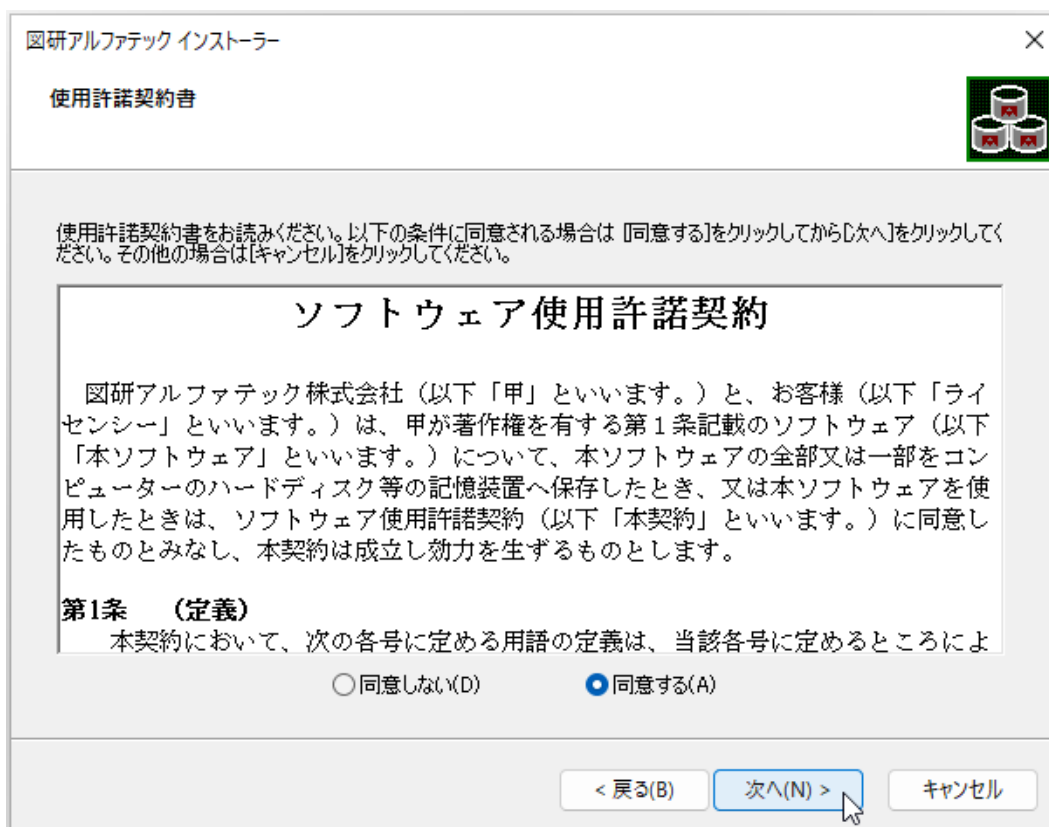
2. [次へ] をクリックします。

3. 使用許諾契約書が表示されます。

図研アルファテック製品をご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があります。ソフトウェア使用許諾契約を注意深くお読みください。

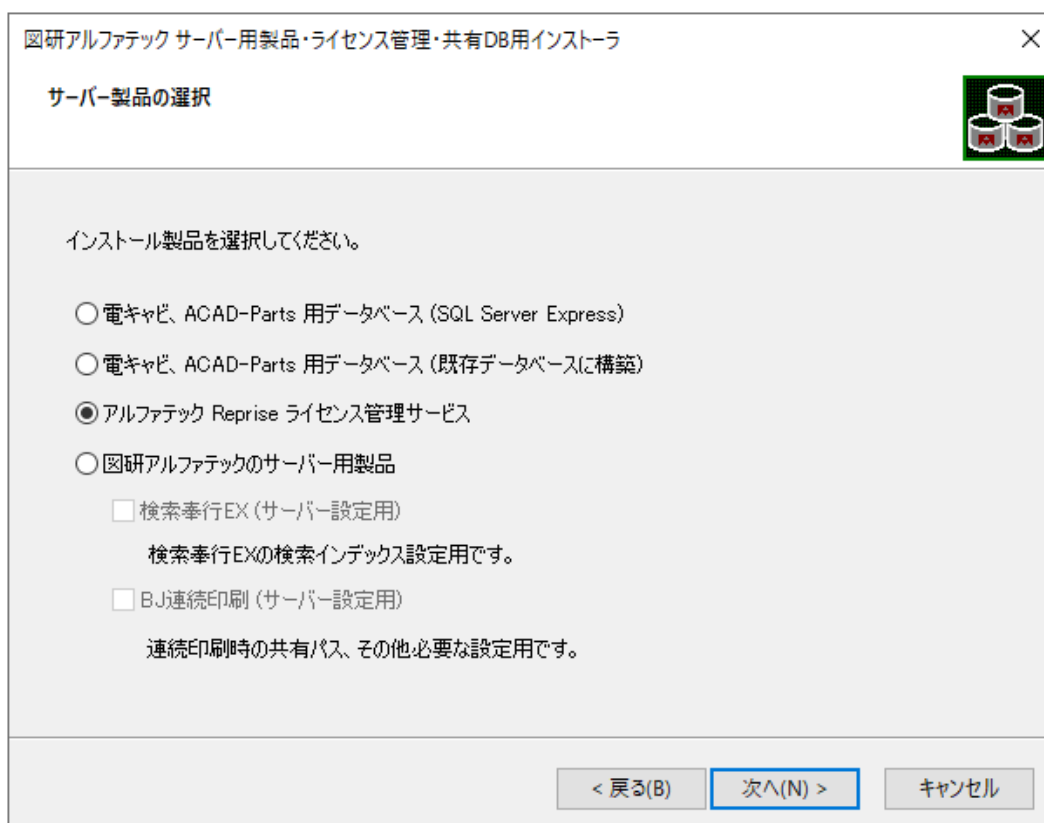


4. すべての条項に同意いただける場合は [同意する(A)] を選択します。[次へ] をクリックします。



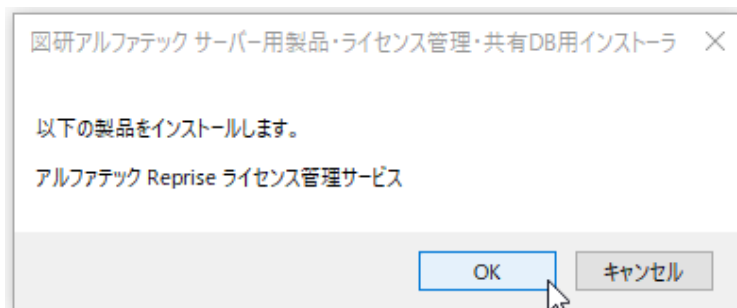
使用許諾契約書に同意されない場合は [キャンセル] をクリックし終了してください。

5. サーバー製品の選択が表示されます。「アルファテック Reprise ライセンス管理サービス」を選択します。



6. [次へ] をクリックします。

7. メッセージが表示します。[OK] をクリックします。



インストールが実行されます。

8. 完了が表示されます。[完了]をクリックします。



インストールが終了します。

5. RepriseNW ライセンスアクティベート

ネットワークライセンスのアクティベートを行います。

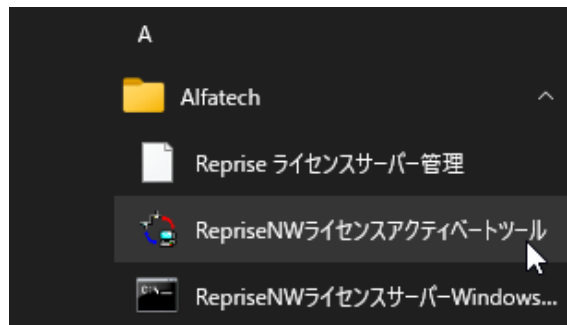
ネットワークライセンス用のアクティベートファイル (*.acnf) をご準備ください。

冗長構成の場合本作業は不要です。

プライマリー、フェイルオーバー 2つのライセンスファイルを手動でインストール先にコピーします。

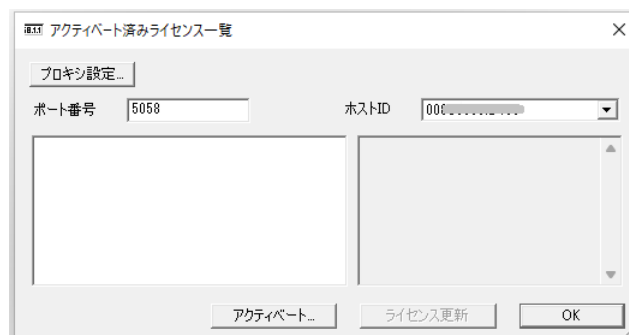
Windows Server 2022 の例です。

- 1.Windows スタートアイコンから「A」「Alfatech」以下の「RepriseNW ライセンスアクティベートツール」をクリックします。



2. 「アクティベート済みライセンス一覧」が表示します。[アクティベート]をクリックします。

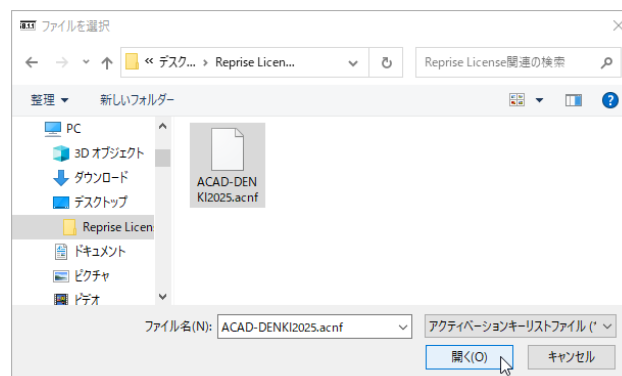
(注意) プロキシ設定が必要な場合、先にプロキシ設定を行ってください。



3. ファイルを選択ダイアログが表示します。

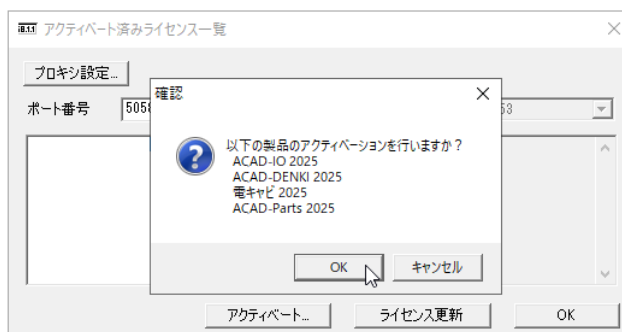
準備したライセンスファイルを選択し、[開く]をクリックします。

ライセンスファイルを間違えずに選択してください。

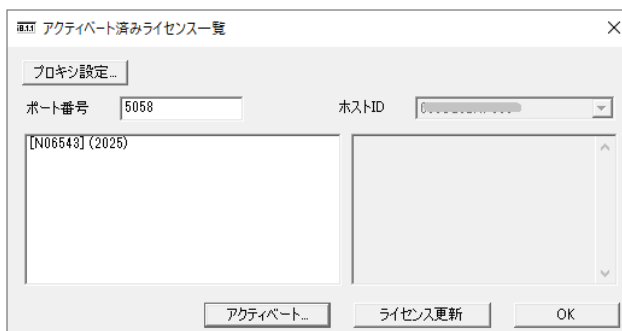


4. アクティベーション確認のメッセージが表示します。

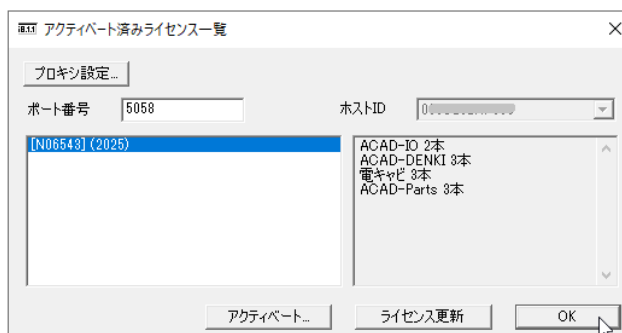
[OK] をクリックします。



5. アクティベーションが完了します。



左パインの番号、バージョンの行をクリックすると、右パインにアクティベート製品名が表示されます。[OK] をクリックします。



アクティベートが完了します。

6. RLM_NW_license.lic ファイル

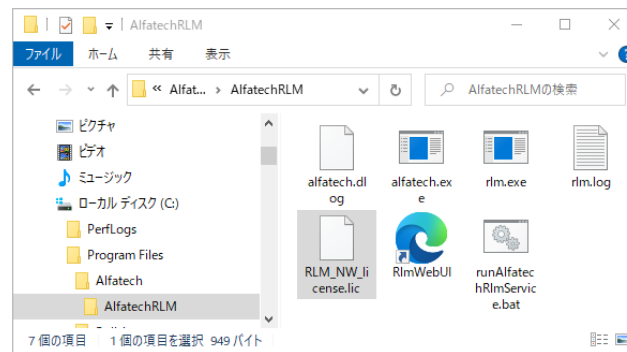
アクティベートに成功すると、インストール先 (C:\Program Files\Alfatech\AlfatechRLM) に「RLM_NW_license.lic」ファイルが作成されます。

ライセンス管理にて重要なファイルとなります。

削除・編集を行わないでください。

「RLM_NW_license.lic」ファイルはクライアント PC への製品インストール時に使用できます。

コピーしてご利用ください。



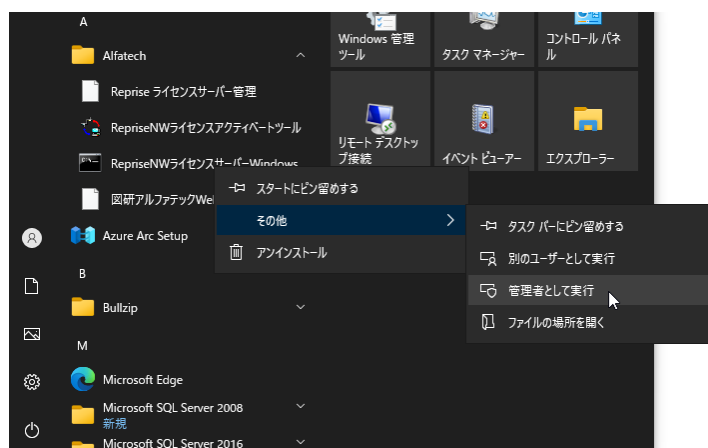
7. RepriseNW ライセンスサーバー Windows サービス登録

ライセンス管理の為のサービスを作成します。

冗長構成の場合、2 台の PC で同じ操作を行ってください。

Windows Server 2022 の例です。

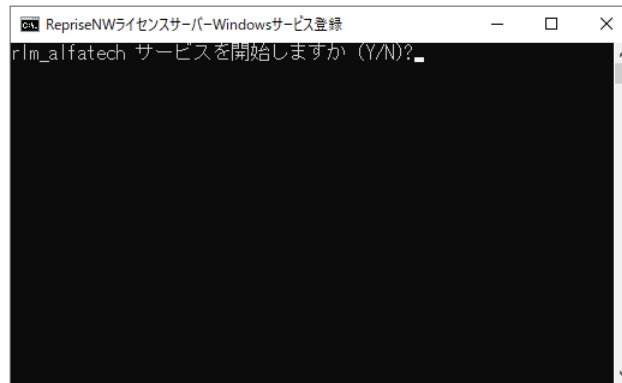
1. Windows スタートアイコンから「A」「Alfatech」以下の「RepriseNW ライセンスサーバー Windows サービス登録」を右クリックします。
2. 「その他」 - 「管理者として実行」を選択します。



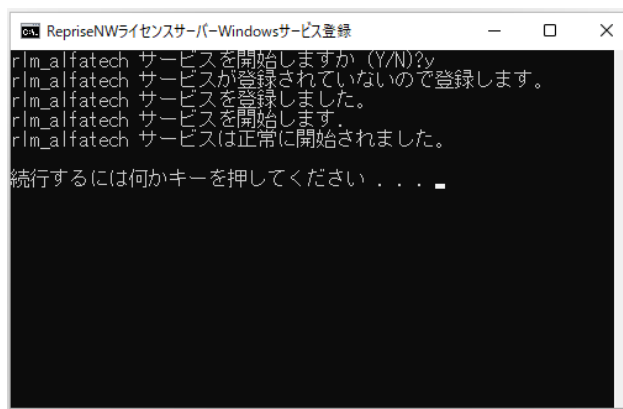
サービスの登録は必ず「管理者として実行」にて行ってください。

3. 「ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合は、[はい]をクリックしてください。

- 4.RepriseNW ライセンスサーバー Windows サービス登録 (コマンドプロンプト) が表示します。
Y と入力し、Enter を押します。



サービスが登録されます。

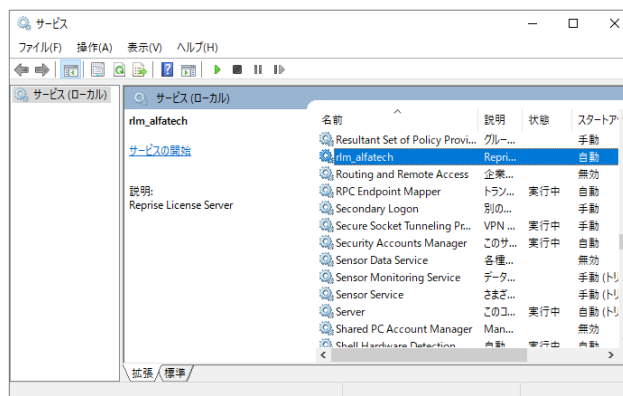


- 5.Enter を押して終了します。

(確認)

Windows のサービスを起動します。

タイトルバーの検索ボックスに「service」と入力し、アプリとして表示された「サービス」を起動します。「rlm_alfatech」サービスが作成されていることが確認できます。ここでは確認のみです。サービスダイアログは [×] をクリックして終了します。



8. RepriseNW ライセンスサーバー管理

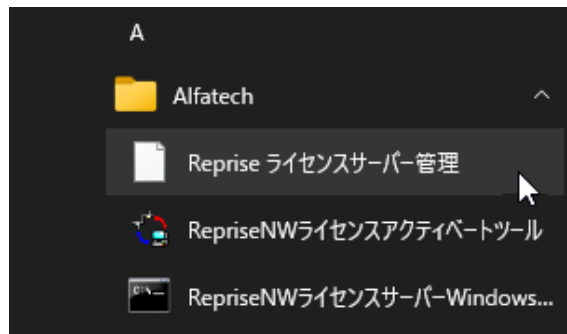
ネットワークライセンスのアクティベートを行います。

ネットワークライセンス用のアクティベートファイルをご準備ください。

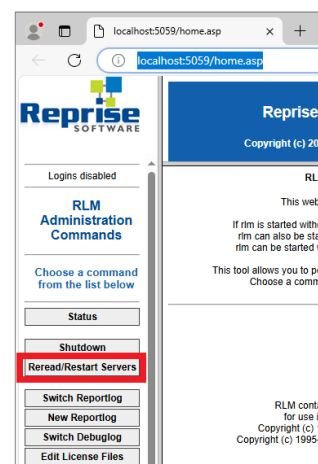
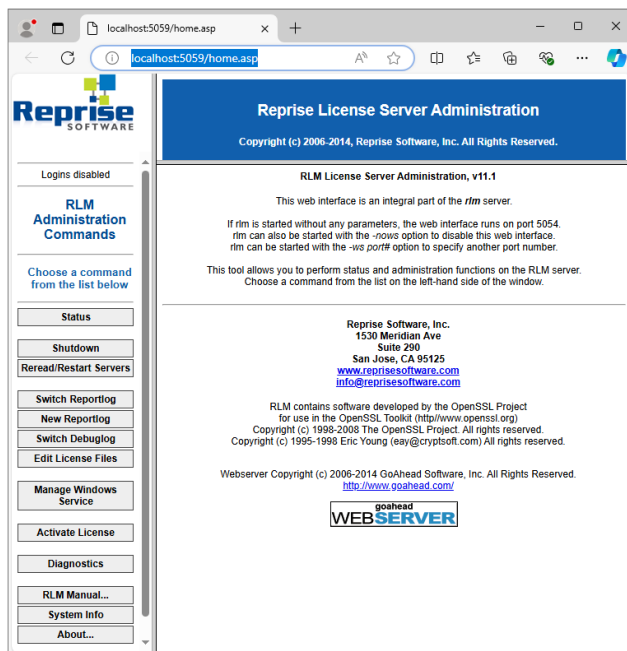
冗長構成の場合、プライマリー、フェイルオーバー用のPCで同じ操作を行ってください。

Windows Server 2022 の例です。

- 1.Windows スタートアイコンから「A」「Alfatech」以下の「RepriseNW ライセンスサーバー管理」をクリックします。



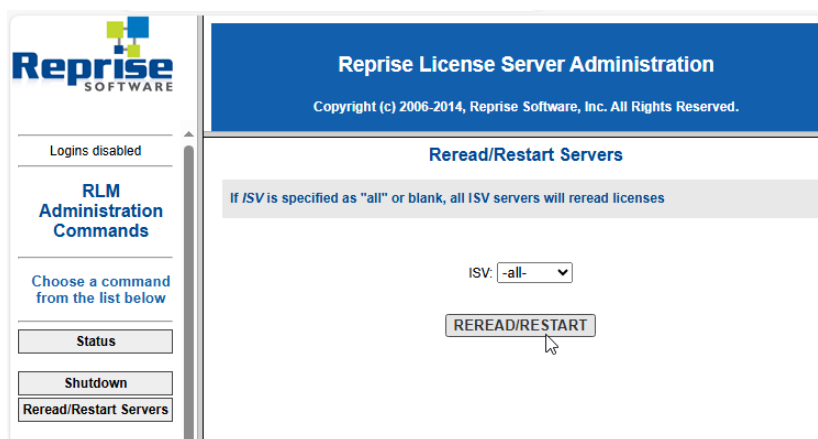
- 2.Web ブラウザが起動し「http://localhost:5059/home.asp」ページが表示します。
[Reread/Restart Servers] をクリックします。



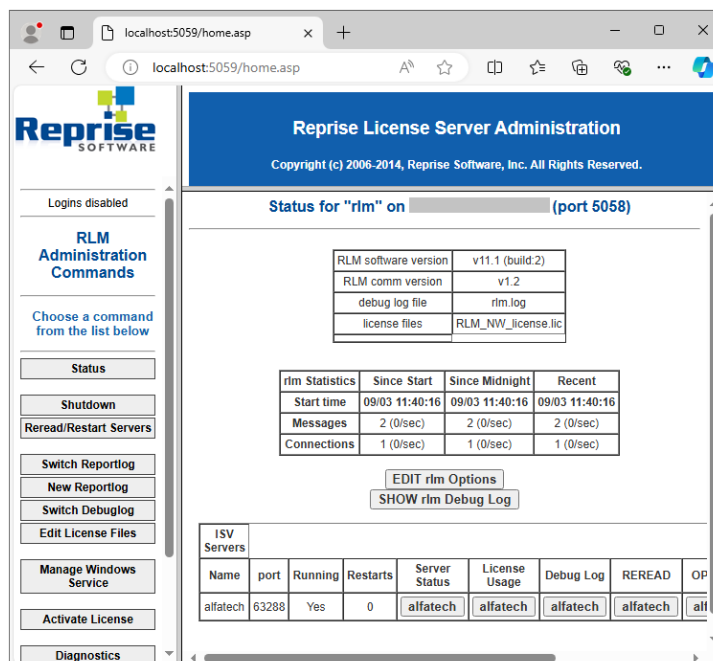
(補足) Windows サービスと連動するページです。

3. ページが「Reread/Restart Servers」に切り替わります。

[REREAD/RESTART] をクリックします。



4. サービスとライセンスとの関連付けの終了です。ブラウザは [×] をクリックして終了します。



冗長構成の場合、「License files」にプライマリ用とフェイルオーバー用の 2 つのライセンスファイル名が表示されます。

フェイルオーバー PC で作業を完了してもライセンスの詳細は表示されません。作業のみ行ってください。

プライマリ PC から TCP/IP 通信の接続が切れた場合などで正常にライセンスが取得できなくなった場合に、フェイルオーバー PC のライセンスステータスが確認できるようになります。

プライマリーの停止からフェイルオーバーのサービス稼働はリアルタイムに行われますが、環境によっては自動切り替えに数分かかる場合があります。

プライマリ異常時にすぐにフェイルオーバーのサービスを稼働させたい場合、ステータスの RESTART を手動で行ってください。

2.Windows ファイアウォール除外設定

図研アルファテック FlexNet ライセンス管理サービスでは、Windows ファイアウォールの除外設定が必要です。本手順は Windows Server 2022 の設定例です。

1. Reprise ライセンス管理サービス

図研アルファテック製品のネットワーク版をご購入され、ライセンス管理サービスのインストールを行われる場合にこちらの設定を行ってください。

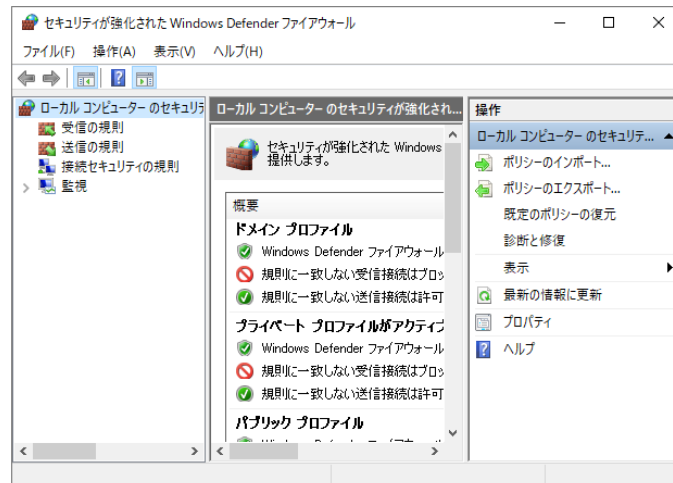
Windows ファイアウォール設定の「受信の規則」に以下の2つを追加します。

プログラム：%ProgramFiles%\Alfatech\AlfatechRLM\rlm.exe

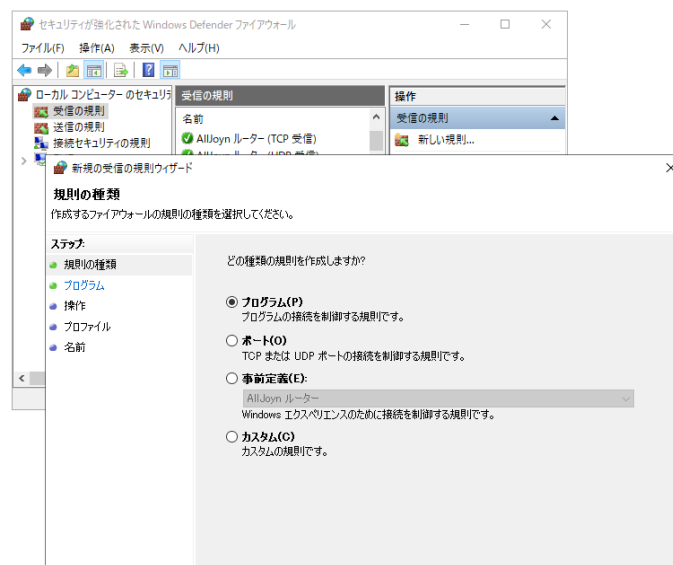
ポート：5058（アクティベート時に指定したポート番号（デフォルト：5058））

冗長構成の場合、プライマリー、フェイルオーバー用のPCで同じ操作を行ってください。

1. スタートアイコンから「Windows セキュリティ」を選択します。
2. ファイアウォールとネットワーク保護の「詳細設定」をクリックします。から「セキュリティが強化された Windows ファイアウォール」を起動します。

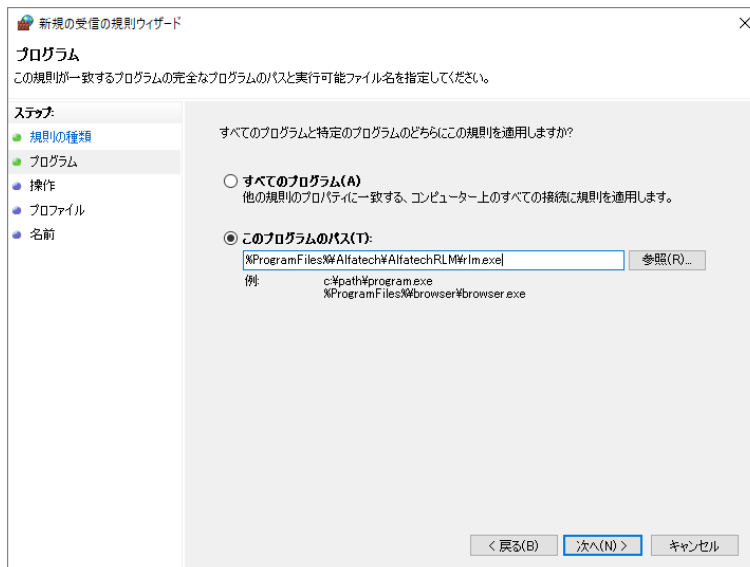


3. 「受信の規則」を選択し、右窓の「操作」から [新しい規則] をクリックします。新規の受信の規則ウィザードが表示します。

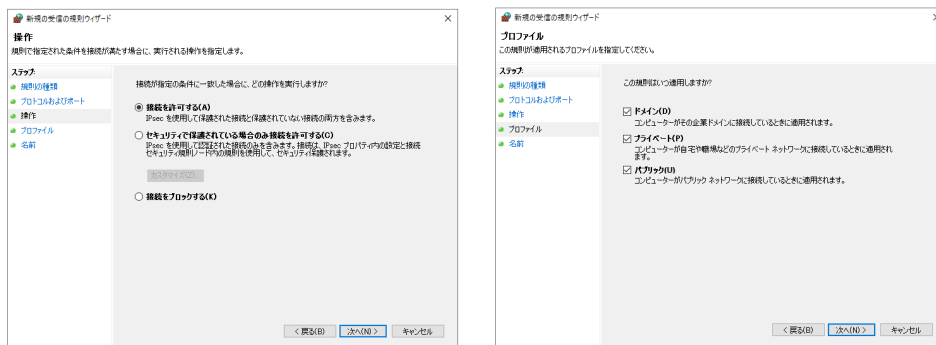


4. 「プログラム」が選択されていますので、[次へ]をクリックします。

5. 「このプログラムのパス」に「%ProgramFiles%\¥Alfatech\¥AlfatechRLM\¥rlm.exe」を指定します。
[次へ]をクリックします。

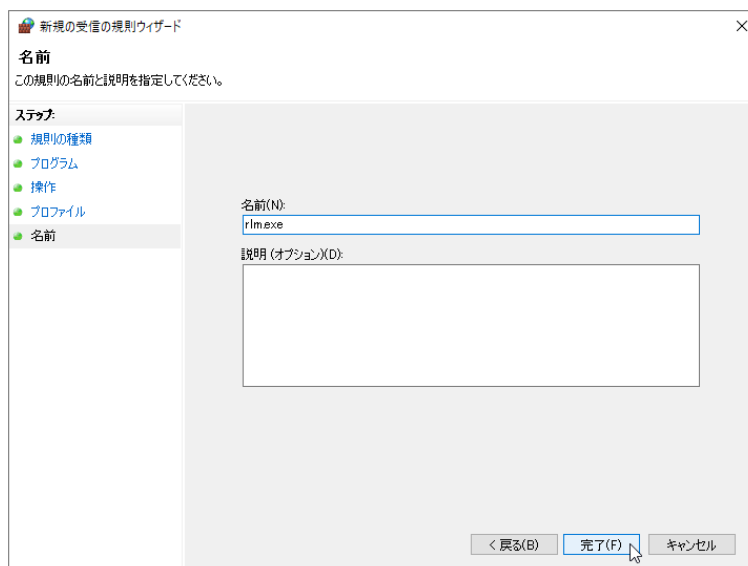


6. 「操作」、「プロファイル」とともにデフォルトの設定で[次へ]をクリックします。



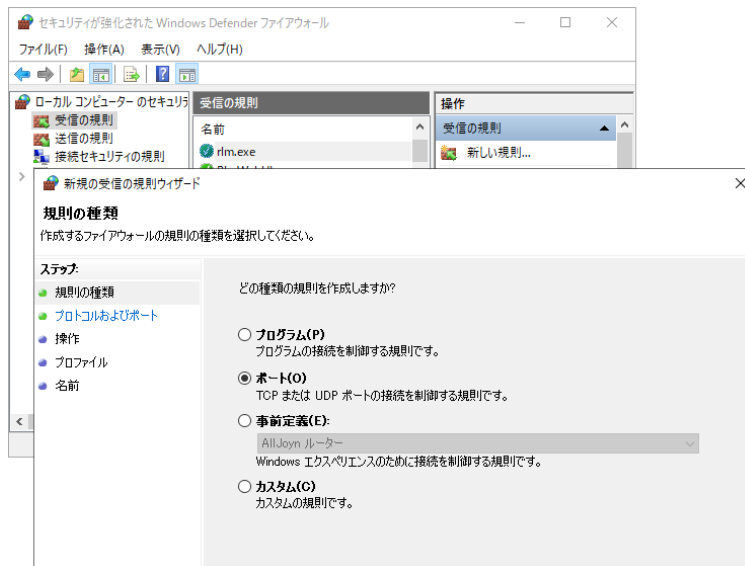
7. 「名前」で名前を入力します。本例では「rlm.exe」としています。任意にわかりやすい名称を設定してください。

[完了]をクリックします。

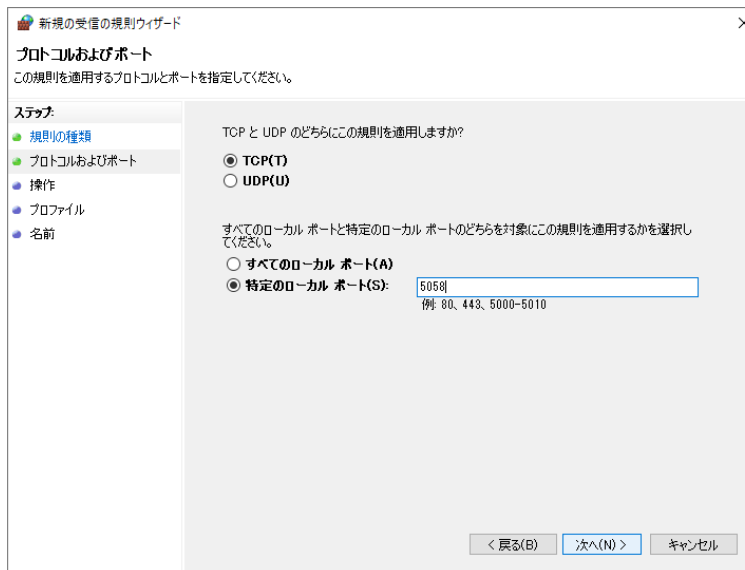


引き続き、ポートを設定します。

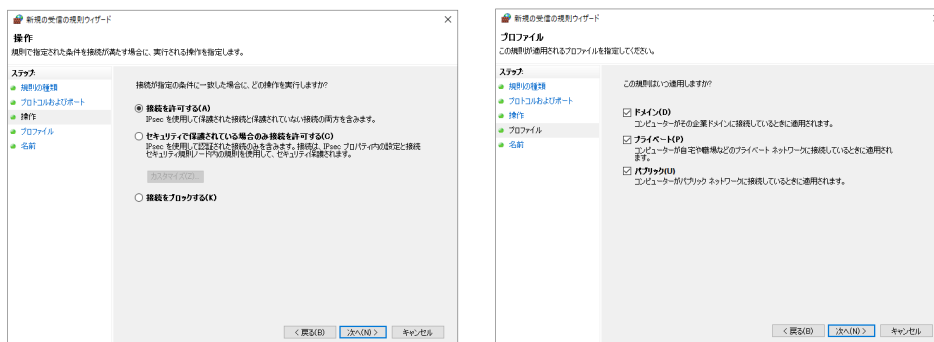
1. 「受信の規則」を選択し、右窓の「操作」から [新しい規則] をクリックします。新規の受信の規則ウィザードが表示します。
2. 「ポート」を選択し、[次へ] をクリックします。



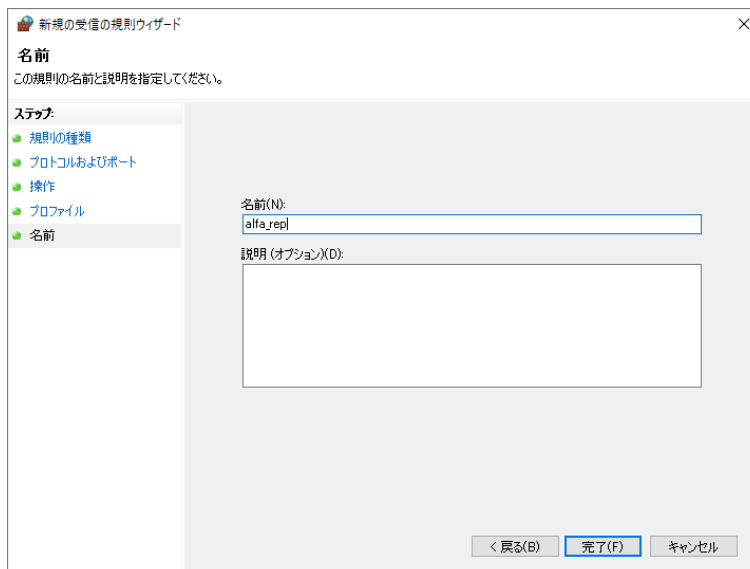
3. 「特定のローカルポート」に「5058」と入力します。[次へ] をクリックします。



6. 「操作」、「プロファイル」とともにデフォルトの設定で [次へ] をクリックします。



7. 「名前」で名前を入力します。本例では「alfa_rep」としています。
任意にわかりやすい名称を設定してください。
[完了]をクリックします。



図研アルファテック製品 2025 バージョンアップユーザーガイド

2024年12月 第1版 発行

発行者

図研アルファテック株式会社

<https://www.alfatech.jp/>
